



第5回 日進市道の駅整備検討委員会 参考資料

平成30年2月16日

【目次】

1. 全てのパブリックコメントの意見と市の考え方・・・・・・・・・・ 1

1. 全てのパブリックコメントの意見と市の考え方

種別	
A：道の駅整備そのものに関する意見	B：基本構想に関する意見
C：基本計画（案）の内容に関する意見	D：今後の設計・運営に関する要望・意見
E：今後の指定管理に関する要望・意見	F：今後の施設利用に関する要望・意見
G：その他	

No.	パブコメ番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別							
						A	B	C	D	E	F	G	
1	001	導入機能・施設(屋外広場)	学生、若者の活力を積極的に取り込み活かすための仕掛けを採り入れるため、常設の小ホールまたは小舞台のある屋外広場を設けてはどうか。若者・学生などが自由に使い、「道の駅」利用者が自由に聞ける場を提供することで、学生・市民の交流を図るとともに、老若男女誰もが立ち寄る活気のある場所となる期待ができ、マーケットの利用者の増加も期待できると思う。	屋外広場等の具体的な整備内容については、今後の設計段階において検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。					○				
2	001	導入機能・施設(屋外広場)	「道の駅」の屋外施設に、子供が楽しく水遊びができるような噴水プール等を設けて、親子が楽しめる「道の駅」にする。	屋外広場等の具体的な整備内容については、今後の設計段階において検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。					○				
3	001	導入機能・施設(屋外広場)	五色園で市民活動団体が開催している朝市(フリーマーケット)などを「道の駅」で活動してもらって、活気が出るのではないかと。	施設利用については様々な利用方法が考えられます。ご意見として、参考とさせていただきます。							○		
4	002	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)実現に向けて(指定管理者制度の導入に関する検討)	管理運営の仕組みについて、公設民営を前提に指定管理者制度を検討しているが、全体の収支計画が示されておらず、責任の所在が不明である。また、国や県の予算をあてにした事業は、新規事業としては危険すぎるので避けるべき。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。指定管理者制度の導入の検討にあわせ、維持管理費用の軽減に努めていきます。					○				
5	002	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援、防災・減災)	地域課題と「道の駅」の方向性として挙げている「子育て支援」や「防災施設」は、各地区で個別に取り組むことが基本と考えるがどうか。	基本計画(案)では、重点的に取り組むべき地域課題を整理、検討しました。各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。ご意見として、参考とさせていただきます。								○	
6	002	導入機能・施設(DMO活動拠点)	日進市は「観光まちづくり」を目指しているようだが、資源となる「ひと・もの・こと」のあてはあるのか。「道の駅」頼みでは乱暴すぎるのでは。	道の駅にDMOの活動拠点として事務所の設置を検討しておりますが、観光まちづくりは市内全地域の魅力資源を活用して進めていくことを考えており、道の駅は、魅力を伝えるための観光情報の発信拠点として考えております。								○	
7	002	その他	計画が総花的過ぎるが、各事業で想定している人材は確保できるのか不安である。現在活動している人材をあてにして引き抜くと、そこに穴が空いてしまう。	道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。今後、各事業における人材が確保できるよう検討を行ってまいります。ご意見として、参考とさせていただきます。								○	
8	002	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:農業振興)	地域課題と「道の駅」の方向性で挙げている「農業振興」については有効であると思う。全市を上げてもっと本格的に取り組む、日進市で生まれ、育った子どもたちが、地元で就業し、生活し、納税する、農業はその一つであり、検討してもらうことを切実に望む。	道の駅を田園フロンティアパーク構想の拠点に隣接して整備することで相乗効果を図り、農業振興にもつなげていきたいと考えています。		○							
9	003	その他	出稿年月日、文責者、文書管理部署を明示しろ。	整備主体は日進市で、作成担当部署は道路建設課です。発行関連の内容は、基本計画(案)の最終ページに「奥付」を掲載しています。								○	
10	003	その他	機能展開、インフラ・仕組みの開発費用、人件費をはじめとする運用計画等の収支計画を含めた財務計画がないので基本計画案をやり直せ。	今後の検討・調整により変更となることがありますが、概算事業費(開発費用)に関しては第7章に記載しています。また、管理運営に関しては第6章に記載しています。必要な管理運営に関する事項は、今後検討していく予定です。					○				
11	003	その他	基となる基本構想には、目的・目標設定がなく、基本構想を作るための基本計画、計画実行のための体制計画がないので、基本構想からやり直せ。	基本構想は、平成29年2月に策定済みです。当意見は、基本構想に関するものなので、ご意見として伺います。			○						
12	004	全体	「道の駅」建設に反対する。地域課題の解決を目指すのであれば、現在の施策を点検し見直すべきである。公園が足りないなら、公園を建設する、児童館等の規則であれば改正するなど、個別に対応すればよい。市民活動の拠点と言っているが、12名程度の会議室一つしかない。それよりも、他の施設の会議室の利用料を下げ、利用時間の延長を行えばよい。それよりも東部福祉会館や南部福祉会館の建替えを行い、そこを市民活動の場にした方がよい。子育て支援と同様に、防災についても、個別の事業で解決すべきであり、農産物の直売所についても、農協にあるので、そこを整備すればよい。計画地近隣には、飲食店やコンビニがあるが、「道の駅」を建設することは民業圧迫である。農産物販売所についても、農協の直売所があるので、競合する。県道施設として必要であるならば、愛知県が最低限の施設として駐車場とトイレを整備すべきである。用地の買収か借地かも未定であり、建設費や運営費用の試算もない。くるりんばすの値上げや、18歳までの医療費無料化拡大の中止など、財政の圧迫が外分野で市民の暮らしの重しとなっている。「道の駅」は負の遺産となる。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。また、基本計画の検討にあたり、現施策進行上の問題点を整理し、各課に寄せられている要望等を踏まえ、道の駅で有効と思われる方策を検討してきました。ご意見として伺います。		○							

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
13	005	導入機能・施設(屋外広場、公園)	公園・広場の面積が36m×36m程度であり、子どもが遊ぶには小さすぎる。また、このような排気ガスの多い環境で子どもを遊ばせるのは疑問である。	屋外広場の面積について、「自然公園等施設技術指針」により必要面積を算定しています。また、広場・公園は、道の駅の中央とし、交通量の多い瀬戸大府東海線との間に駐車場を配置し、配慮しています。				○				
14	005	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	JAとの連携が見えてこない。細々と物販をやる程度なら赤字転落する。JA直売店を移転させるくらいの検討すべきである。	JAとの連携は重要と考えています。これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。					○			
15	005	施設規模	敷地面積約20,000㎡だが、敷地の65%以上が駐車場等のスペースである。残りの面積では、いろいろ計画するには狭すぎる。	駐車場施設は、道路交通量や道路設計の基準に基づき算定しています。また、地域連携機能の各施設についても、類似事例や各種基準等に基づき算定し、その積み上げにより必要な敷地面積を算定しています。今後の基本設計等における検討・調整等により変更となる可能性があります。敷地面積については、原案のとおりとします。				○				
16	005	整備・管理運営手法(整備手体)	国や県の予算をあてにするのはよいが、本末転倒にならないか不安である。	日進市が目指す基本計画に沿った「道の駅」が実現できるよう、引き続き国や県と調整・協議を行っていく予定です。ご意見として、伺います。								○
17	005	その他	長久手市の「ござらっせ」のように、温泉付きの施設を作れば集客力が増す。源泉の調査を行ってはどうか。	多様な世代が集い、にぎわいをもたらす「道の駅」の整備に努めていきたいと考えております。ご意見として、伺います。				○				
18	005	整備・管理運営手法(整備主体)	基本計画案を見ても、「道の駅」整備事業の最終的な責任の所在が不明である。	道の駅の整備主体は日進市ですが、整備手法は道路管理者(愛知県)との一体型を想定しています。発行関連の内容は、基本計画(案)の最終ページに「奥付」を掲載しています。								○
19	006	検討体制	市役所内部の連携が見えにくい。どの部分をどの課が担当し、地域課題として挙げていったのか、また、この「道の駅」を軸として、どう対応していくのかわかりたい。	道の駅の整備に関して、市内部では「道の駅整備推進委員会」(基本計画(案)P101)にて検討・調整を行っています。また、地域課題に関しては、各担当課(基本計画(案)P105)と調整を進めてきました。今後の対応については、指定管理者を定めていく手法とあわせ検討していきたいと考えています。								○
20	006	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:市民まつり等)	市内で開催されたイベントの来場者数について、昨年1年だけでなく、5年分程度のデータから平均数や推移を出して、見通しやどのようなイベントを「道の駅」と絡めていくのか具体案を検討してはどうか。	基本計画(案)では、市民まつり等のイベントの開催可能性を検討しました。今後、ご提案いただいた意見なども参考に、具体的に様々な角度から検討し、調整していきたいと考えています。				○				
21	006	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)実現に向けて(指定管理者制度の導入に関する検討)	指定管理者制度を導入し、運営を民間事業者にしていく予定だが、どの事業者も応募しなかった場合の案はあるのか。	今後、指定管理者を定める方法とあわせ、事業者から応募いただけるよう検討していく予定です。					○			
22	006	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)実現に向けて(指定管理者制度の導入に関する検討)	指定管理者を選定していく過程を、すべて知ることはできるのか。	道の駅の指定管理者を選定していく方法に関しては、今後検討していく予定です。必要に応じて、市ホームページ等で対応していきたいと考えています。					○			
23	006	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	利用者ニーズ調査の内、無作為抽出による市民アンケート調査や、他のアンケート調査の質問内容と結果は、どこで見ることができるのか。	今年度行った市民アンケート調査及び昨年度のアンケート調査結果は、第2回日進市道の駅整備検討委員会の委員会資料として公開しており、市ホームページまたは市道路建設課窓口で閲覧できます。								○
24	006	実現に向けて(くるりんばすに関する検討)	車を持たない市民を置き去りにしないよう、くるりんばすとの連携をどのように検討していくのか。	基本計画の段階では、くるりんばすの拠点機能を道の駅に展開することを定めているわけではなく、可能性を残すという形で配置計画に位置づけています。今後、開駅までを目標に、関係者と調整を進め、どのようにしていくか検討していきます。							○	
25	006	概算事業費等(想定される年間利用者数)	参考事例として挙げている愛知県内の他の「道の駅」の利用者数について、過去2年だけでなく、もう少し長い期間で分析してもらいたい。また、売り上げのデータがあれば掲載してはどうか。	平成27年、平成28年の年間利用者数は、ほとんどの「道の駅」で大きな変動はありません。想定される年間利用者数の目安を把握するためなので2年間でも可としました。また、公開できる売り上げのデータの把握は困難な為、掲載しておりません。				○				
26	006	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプト)	「道の駅」の整備コンセプトに含まれる「にぎわい」の目指すところがわかりにくいので、具体的な例示してはどうか。	基本計画(案)P10及びP20～P21に整備コンセプトのイメージを記載していますので、そちらをご参照ください。				○				
27	007	全体	「道の駅」建設の意義は何か。	道の駅については、道路利用者の快適な交通環境の提供とともに、地域振興に寄与する性質を持ち合わせています。日進市「道の駅」の場合、子育て支援や農業振興、防災・減災の課題解決の場となるよう、様々な目的で、多様な世代が集い、にぎわいをもたらす道の駅としての特性を最大限に活かし、総合的な観点から整備を進めるものです。		○						
28	007	その他	市民の意見及び地元区に配慮し、了解を得た上の計画であるか。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、市民参加の手続きを実施しております。また、計画地となる本郷区については、事業説明会を実施し、意見を聞いています。								○
29	007	その他	整備について、予算は確保されているのか。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。今後、関係機関との調整、設計等を行い、事業費を算定し、必要な予算は確保していく予定です。				○				
30	007	整備・管理運営手法(整備主体)	「道の駅」整備に関して、愛知県は関与しているのか。	日進市の道の駅は、主要地方道瀬戸大府東海線沿いに計画しており、道路管理者である愛知県との一体型整備を予定しています。引き続き道路管理者である愛知県と調整・協議を行い、役割分担等に関して検討していきます。								○
31	007	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	「道の駅」で販売する特産品とは何を想定しているのか。	市内専門店や友好自治体の人気製品、市内農産物等、本市の「道の駅」ならではの物販施設を想定しておりますが、今後検討していく予定です。				○				
32	008	導入機能・施設(コミュニティ・交流施設)	コミュニティ・交流施設を設置するが、にぎわい交流館との関係が明確ではない。	にぎわい交流館も「道の駅」も多くの市民に利用され、まちの発展と活力につながっていくと考えています。								○
33	008	導入機能・施設(コミュニティ・交流施設)	コミュニティ・交流施設について、市民活動を推進するため、集会室や会議室を複数設置し、使用料を無料にしてほしい。またフリースペースも設置してほしい。	多目的施設の規模については、各種団体ヒアリング調査等で得られた市民活動イメージを参考に必要面積を算定しています。部屋数等について、また、利用方法等の具体的な管理運営方法については、今後検討していく予定です。								○

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
34	008	導入機能・施設(コミュニティ・交流施設)	コミュニティ・交流施設に「子育て支援」はなじまないと思われる。	コミュニティ・交流施設については、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討してきました。子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しています。			○					
35	008	実現に向けて(市民活動に関する検討)	「道の駅」整備の実現に向けて、市民参加の組織を作り、検討を進めてもらいたい。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、基本計画等の策定の段階において市民参加の手続きを実施しております。 また、道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の検討において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。								○
36	009	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	利用者ニーズ調査の内、無作為抽出による市民アンケート調査や、他のアンケート調査の質問内容と結果は、どこで見ることができるのか。	今年度行った市民アンケート調査及び昨年度のアンケート調査結果は、第2回日進市道の駅整備検討委員会の委員会資料として公開しており、市ホームページまたは市道路建設課窓口で閲覧できます。								○
37	009	その他	検討の経過は市民に広く伝えているか。広報等に掲載してきたか。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、市民参加の手続きを実施しております。また、「日進市道の駅整備検討委員会」の検討経過は、市ホームページで公開しています。								○
38	009	配置計画(交通等への配慮)	瀬戸大府東海線は、週末などに渋滞が多くみられる道路だが、対策は検討しているのか。	基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。			○					
39	009	その他	特定の地元区や土地所有者の理解は得られているか。一方で、特定の土地所有者等に、莫大な利潤が生じる懸念はないか。	計画地である本郷区への事業説明会を実施しています。また、事業用地については、適正な単価に基づき用地買収等を行っていきます。								○
40	009	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	日進市には、際立った特産品はないが、「道の駅」で販売する特産品とは何を想定しているのか。	市内専門店や友好自治体の人気製品、市内農産物等、本市の道の駅ならではの物販施設を想定しておりますが、今後検討していく予定です。			○					
41	009	概算事業費等(概算事業費)	概算事業費について、用地費も提示すべきである。概ねどの程度を想定しているのか。	用地単価については、不動産鑑定を行う必要がありますので、現時点では未定です。今後、調査・算定していく予定です。			○					
42	009	概算事業費等(想定される年間利用者数)	提示されている年間利用者数は、現実的に難しい数値ではないか。赤字になるリスクはないか。	想定される年間利用者数は、他事例を参考に想定したものです。日進市道の駅では、様々な市民活動が行われることを想定しており、市民活動の状況により年間利用者数は大きく変動するものと考えていますが、日進市道の駅整備検討委員会における検討過程の意見を踏まえて、参考値として掲載しています。よって原案のままとさせていただきますが、今後、安定的な施設経営に向けて検討していきたいと考えています。			○					
43	010	全体	「道の駅」が必要だという市民は何%いるのか。その数字が出ておらず、必要だと思われていないものを、なぜ作るのか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。	○							
44	010	その他	一般企業では、収益が見込めるものを事業として行う。明らかに収益性がなければ納得できない。赤字であることを明らかにしてもらいたい。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。具体的な管理運営方法については、今後検討していく予定です。				○				
45	010	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:農業振興)	地域課題「農業振興」について、市民農園、農学校や体験農園は既存の施設を利用して行うことができる。できるだけお金を使わず事業を行うことは考えているか。	道の駅の施設を可能な限り活用し、隣接地で田園フロンティアパーク構想を推進することで、相乗効果を図り、農業振興にもつなげていきたいと考えています。具体的な取組みについては、今後検討していく予定です。							○	
46	010	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	市民のための施設なのに、なぜ本郷区のみヒアリングを行なっているのか。市内の各区にヒアリングを行なうことが責務ではないのか。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、市民参加の手続きを実施しております。また、市民アンケート調査などを実施し、本郷区以外の一般の市民の意見の収集にも努めています。								○
47	010	実現に向けて(市民活動に関する検討)	「にぎわい交流館」には市民活動施設としての役割があり、「道の駅」を作ることで、にぎわい交流館のにぎわいが減る可能性が高い。にぎわい交流館を管理する指定管理者との軋轢を生むのではないか。	にぎわい交流館も「道の駅」も多くの市民に利用され、まちの発展と活力につながっていくとよいと考えています。							○	
48	010	施設規模(駐車場施設)	駐車スペースの算定について、県道沿いに整備するにも関わらず、国や高速道路のSA・PAの計算式に当てはめて計算するのは間違っているのではないか。	休憩機能としての駐車スペース算定方法に関しては、道路管理者である愛知県とも調整し定めており、適切と考えています。			○					
49	010	配置計画(交通等への配慮)	瀬戸大府東海線は、現在も時間帯によってはかなりの渋滞がみられる道路だが、これ以上渋滞を悪化させると、環境悪化につながるし、事故も増える。対策があれば明確にもらいたい。	基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。			○					
50	010	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	市民に集ってもらい、にぎわってもらいたいなら、市民の意見を広く求めるべきではないか。	「道の駅」整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例の規定に基づき、市民参加の手続きを実施しております。また、市民アンケート調査などを実施し、一般の市民の意見の収集にも努めています。								○
51	010	その他	「道の駅」をつくることで地域住民の生活向上につながると考えているならば、先ず老朽化した福祉施設の修繕、くるりんばす料金の利用者負担の低減化、介護福祉事業者の賃金等の待遇向上などのソフト面の充実、こうした市民全体の福祉につながるものを優先させるべきではないか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。	○							

No.	パプコメ番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
52	010	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)実現に向けて(指定管理者制度の導入に関する検討)	物販や飲食事業に、どの事業者も入らなかった場合はどのように考えているのか。	今後、指定管理者を定める方法とあわせ、事業者から応募いただけるよう検討していく予定です。						○		
53	011	導入機能・施設(飲食施設)	日進市には、特産物がない等の意見が多いのだが、特産物がなくとも、市民が憩える「道の駅」として考えてもらいたい。飲食店を複数出店させるなど充実させることも重要であるが、癒しの店として猫カフェを検討してもらいたい。市内には地域猫が生息しており、自治会でも対応に苦慮している。例えば、「道の駅」に集合育成施設と譲渡展示兼カフェを整備すれば、地域猫の対策にもつながり、救われると思う。	道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。市民が憩える「道の駅」となるよう努めていきたいと考えておりますので、ご意見として参考とさせていただきます。			○					
54	012	全体	日進市に「道の駅」がなぜ必要か、理由と優先度を示してもらいたい。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。	○							
55	012	全体	基本構想において、10 km圏内に「道の駅」がなく空白地帯であることが日進市に「道の駅」をつくる根拠としてあがっていたが、東郷町に「道の駅」ができることとなり、この大前提が変わった。日進市に「道の駅」をつくる根拠がはっきりしなくなった。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。また、東郷町の道の駅は、国道153号線沿いに予定されておりますが、①瀬戸大府東海線には「道の駅」がないこと、②瀬戸大府東海線と国道153号線は立体交差点となっていること、③北側の瀬戸大府東海線と西側の国道153号の双方の交通量は非常に少ない状況にあることから、瀬戸大府東海線の道路利用者が「道の駅」を利用することは想定しにくい立地となっております。	○							
56	012	その他	基本構想について、日進市市民参加及び市民自治活動条例第7条第1項第1号によると日進市の基本構想を策定するときは、市民参加の手続きを行わなければならないとなっている。さらに条例施行規則第20条第1項の規定により、パブリックコメント手続が必須となっている。しかし、「日進市道の駅基本構想」は、市民参加の手続きをとらず策定した。したがってこの基本構想をもとに「道の駅基本計画」を策定することに問題があると考え。基本構想の段階に立ち返り、市民参加で考え直す必要がある。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例第7条第1項第1号ではなく、同条例第1項第4号の「公共施設等の基本計画等の策定」の規定に該当するものです。なお、同条例第7条第1項第1号にある「基本構想」とは、「限定的な制度や施設に特化した構想ではなく、市全体の基本的事項を定めるもの」が該当します。よって、「道の駅」整備事業は、条例の主旨に基づき、基本計画等の策定の段階から市民参加の手続きを実施しております。		○						
57	012	「道の駅」の概要(「道の駅」の概要)	基本計画の基となる基本構想は重要である。誰がどのように作成したのか。その経過や概要を基本計画に記載すべきである。	整備主体は日進市であり、日進市が基本構想を策定しています。基本構想については、平成29年2月に策定済みであり、基本構想に関する内容はそちらをご参照していただきたいと考えています。		○						
58	012	「道の駅」の概要(「道の駅」の概要)	第1章「道の駅」の概要 基本計画案P3～5に国における「道の駅」の説明であることが分かりにくい。P1「はじめに」の後に国の説明を入れ、次に「基本計画の位置づけ」として、その中で基本構想について説明をすると分かりやすくなると思う。	基本計画は、108ページあり資料も多くなっています。基本構想については、平成29年2月に策定済みであり、基本構想に関する内容はそちらをご参照ください。			○					
59	012	「道の駅」の概要(計画地の概要)	なぜこの場所になったのか、基本計画の中に決定までの経過や概要を示すべきである。	基本計画は、108ページあり資料も多くなっています。計画地の選定については、基本構想に具体的に明記しておりますので、そちらをご参照ください。		○						
60	012	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	基本計画案P9にある日進市の課題について、基本構想で決めた課題としてあげられているが、基本構想を策定時に誰がどのようにして、この課題を優先すると決めたのか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。また、基本構想で決めた地域課題に関しては、庁内の各担当課と検討、調整を行ったうえ決定したものです。		○						
61	012	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	この整備コンセプトは市民参加の手続きをとらず、行政が決めたものである。日進市市民参加及び市民自治活動条例に反しているため、市民参加で考え直す必要がある。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例第7条第1項第1号ではなく、同条例第1項第4号の「公共施設等の基本計画等の策定」の規定に該当するものです。なお、同条例第7条第1項第1号にある「基本構想」とは、「限定的な制度や施設に特化した構想ではなく、市全体の基本的事項を定めるもの」が該当します。よって、道の駅整備事業は、条例の主旨に基づき、基本計画等の策定の段階から市民参加の手続きを実施しております。		○						
62	012	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	市民自治活動を推進してまちを活性化することが「道の駅」を整備する目的と書いてあるのに、基本構想や基本計画の策定時に多数の市民が参加できるワークショップ等を行わなかったのには違和感がある。行政が「道の駅」の目的に近づきたいと考えるのなら、基本構想の段階から市民参加を軸に進めるべきだったと思う。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例第7条第1項第1号ではなく、同条例第1項第4号の「公共施設等の基本計画等の策定」の規定に該当するものです。なお、同条例第7条第1項第1号にある「基本構想」とは、「限定的な制度や施設に特化した構想ではなく、市全体の基本的事項を定めるもの」が該当します。よって、道の駅整備事業は、条例の主旨に基づき、基本計画等の策定の段階から市民参加の手続きを実施しております。		○						
63	012	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	多額の税金を使って、なぜ今日進市に市民のにぎわいを生む必要があるのかわからない。もっと他に今すぐ必要なもの、人の命や生活を守ることに税金を使うべきである。苦しい立場になっている人たちの生活を守ることが行政の役割である。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。	○							

No.	パプコメ番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別																			
						A	B	C	D	E	F	G													
64	012	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	今、日進市に足りないのは、「市民のにぎわい・イベント」ではなく、地域福祉の拠点・実践の場だと思う。例えば、高齢者や障害のある人の生きがいづくりや働く場をどうするかなど、活躍の場が少ない人たちの課題を解決できるような場として、「道の駅」を考えるべきと思う。	道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。																○					
65	012	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	基本構想で挙げられた複数ある日進市の課題のうち、この4点に絞った理由やどのように検討したのかを示してもらいたい。	重点的に取り組むべき地域課題として抽出した「子育て支援」「防災・現在」「農業振興」「市民まつり等」については、「道の駅」整備を検討するにあたって、日進市が現施策を進めている中で、「道の駅」整備にあわせて解決していきたいと考えているものです。これらについては、庁内の「道の駅整備推進委員会」においても検討し、合意形成しています。 なお、重点的に取り組むべき地域課題として示したもの以外の課題にも積極的に対応していきます。																					
66	012	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	今ある施設や事業、サービスの何が不足していて、「道の駅」のどのような機能がそれを解決するかを具体的に示してもらいたい。既存のものではどうにもならないから「道の駅」で、ということならそれをもっと具体的に書くべきである。	基本計画(案)P10～P19に、現状、課題、問題点、要望等、方向性を整理し、基本計画を検討しており、わかりやすい分析となるよう努めています。																					
67	012	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題：子育て支援)	福祉会館の開館時間や飲食スペース、利用登録制度の問題点は、福祉会館を改善すれば済むことであり、そのほうが自宅近くで利用できて便利だと思う。	コミュニティ・交流施設については、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討してきました。子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しています。																					
68	012	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題：子育て支援)	ボール遊び等のできる思いっきり遊べるスペースを「道の駅」という要望だが、基本計画の広さでは狭いと思うし、駐車場に面する所で子どもが走ったり、ボールで遊ぶのはとても危険だと思う。	屋外広場の面積について、「自然公園等施設技術指針」により必要面積を算定しています。安全対策等については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。																					
69	012	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題：子育て支援)	子育て相談をすとなつていますが、市外の利用者も多い「道の駅」で、対象はどうするのか。	子育て支援施設自体は、日進市民だけでなく幅広く「道の駅」を訪れていただいた方々にご利用いただけるものですが、相談などの業務については、その対象者等も含め、今後、調整しながら検討していく予定です。																					
70	012	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題：子育て支援)	多くの自動車が行きかう所に小さな子どもが集まる場をつくるのはとても危険だと思う。子育て支援施設は安全面や環境面を考えると「道の駅」に導入するのはそぐわないと思う。	「道の駅」内における交通面の安全性については、基本計画(案)P85に記載しているように、基本計画の段階においても利用者等の安全性に配慮した施設配置で考えており、今後、予定している設計段階においても、配慮に努めていきます。																					
71	012	導入機能・施設(防災施設)	ヘリポートは、消防署側の土地に設置するべきと思う。	「道の駅」整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。そのため、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できるよう兼用施設として整理しています。																					
72	012	導入機能・施設(防災施設)	計算上ではヘリポートの整備が可能となっているが、実際にイメージするとこの広さでは、離着陸時に近くに人がいることも想定され危険を感じる。	防災ヘリポートについては、平常時に利用する常設型ではなく、主に災害時における利用を想定しており、基本計画(案)においても、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できる兼用施設として整理しています。ヘリポートのサイズについては、日進市地域防災計画の設置基準の規格を踏まえており、支障はないと考えています。																					
73	012	導入機能・施設(防災施設)	ヘリポートは、普段は子どもがボール遊びをする場になる計画でフェンスが必要になるが、ヘリの離着陸はできるのか。	防災ヘリポートについては、平常時に利用する常設型ではなく、主に災害時における利用を想定しており、基本計画(案)においても、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できる兼用施設として整理しています。安全対策等については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。																					
74	012	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	農産物直売施設では、何をメインに販売するのか。日進市の特産農産物はあるのか。今あるJAの販売所とは連携するのか。収支の見込みはどのように考えているのか。	JAとの連携は重要と考えています。農産物については市内の生産者等から出荷される農産物を想定していますが、直売施設も含めて、これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。																					
75	012	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題：市民まつり等)	市民まつりなどのイベントを「道の駅」駐車場で行う場合、そのイベントに参加する人の駐車場はどうなるのか。また、本来の「道の駅」の機能である自動車通過者の休憩ができなくなるのではないのか。	市役所で開催する上での課題もあり、基本計画(案)は、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。																					
76	012	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題：市民まつり等)	市役所では手狭なため「道の駅」ということだが、土地の広さは市役所とそれほど変わらない。よく検討すべきと思う。	市役所で開催する上での課題もあり、基本計画(案)は、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。																					
77	012	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題：市民まつり等)	大規模なイベントを今以上に行政が行いたい理由は何か。「道の駅」でなくとも既存の施設でできる範囲であれば済むと思う。	市民意識調査でもまつりやイベントについては、市民の期待も高いことから、より課題の少ない場所での開催も検討に含め、基本計画(案)は、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。																					
78	012	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプトの実現イメージ)	単に市民が集い・にぎわうだけではまちの成長にはつながらない。「まちの成長」とはどのような状態のことなのか、「市民が都市をデザインする」とはどのようなことなのか、そのようになるために誰が何をどのようにコーディネートするのか、具体的にビジョンとミッションを記載すべき。市民自治活動の活性化をどのような方向に進めるのか、行政の推進体制について計画に書く必要がある。	基本計画(案)P11に掲載している整備コンセプト概念図にありますが、市民が協力し、自発的に日進市の活性化に寄与する取り組みを実施していくことをイメージしています。「道の駅」では、多くの市民活動が展開されることを期待しており、多くの市民が集う「道の駅」となるよう努めていきたいと考えています。																					

No.	パブコメ番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別							
						A	B	C	D	E	F	G	
79	012	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプトの実現イメージ)	NPO 活動の拠点としてすでににぎわい交流館があるが、さらに「道の駅」に拠点が必要な理由は何か。両拠点の関係性はどのように考えているか。	にぎわい交流館も「道の駅」も多くの市民に利用され、まちの発展と活力につながっていくと考えています。				○					
80	012	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	団体数が少なすぎて、「道の駅」の必要性や導入機能の理由付けには不十分である。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。また、基本計画の検討において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。				○					
81	012	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	「ヒアリング希望団体」がなぜ1 団体のみなのか。ヒアリングの希望の有無を全市民活動団体に聞いたか。	基本計画の検討において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施する中で、ヒアリングの希望がありましたので実施しました。				○					
82	012	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	障害者団体などにヒアリングしていないのはなぜか。	基本計画(案)P100に、「道の駅」実現に向けた検討事項として「誰もが使いやすい施設デザインの検討」を挙げており、誰もが使いやすく、気軽に立ち寄り、安全で安心して利用することのできるユニバーサルデザインの施設整備に向けて、今後、設計段階で検討していく予定です。				○					
83	012	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	市民アンケート調査の調査数が1000 名対象で427票回収では少ない。「道の駅」が必要かどうか聞いたか。	市民アンケート調査については、標本数を算定する計算式に基づき、市の人口約89,000人(当時)に対する傾向把握に有効な票数400票から、回収率40%で設定して調査対象数1000名を算定しています。なお、アンケート結果については、回収率40%を超える票数(回収率42.7%)であり、傾向を取るには足りると考えます。				○					
84	012	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	市民活動団体3団体が要望を出していて、それに沿って基本計画案が作っているが、開業後もその3団体が施設の運営にかかわっていくのか。	基本計画の検討において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定ですが、今後、指定管理者を定めていく手法等と合わせて検討していく予定です。					○				
85	012	導入機能・施設(市民活動イメージ)	「市民活動イメージ」という表現だが、「市民活動」という言葉の使い方(意味)が間違っているように思う。この場合は「市民の行動イメージ」のほうが合っていると思う。	市民自治活動だけでなく市民の使い方のイメージの意味合いも含まれておりますが、分かりやすい表現として原案のとおりとさせていただきます。				○					
86	012	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	障害福祉サービス事業所の製品を販売するコーナーをつくとよいと思う。	今後、指定管理者を定めていく手法等と合わせて検討していく予定です。				○					
87	012	導入機能・施設(多目的施設)	多目的室は、市外の人も借りられるのか。有料なのか無料なのか。	施設利用等の具体的な管理運営方法に関しては、今後検討していく予定です。							○		
88	012	導入機能・施設(多目的施設)	調理室の整備目的の一つに子ども食堂の開催があるが、子ども食堂は子どもが一人でも参加できることが特徴である。車が多く行き交う場所で子ども食堂の開催は危険。なぜ子ども食堂を「道の駅」で開催するのか。	子ども食堂は、想定している様々な市民活動イメージの一つとして取り上げたものです。日進市「道の駅」では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。ご意見として、参考とさせていただきます。								○	
89	012	実現に向けて(誰もが使いやすい施設デザインの検討)	CUD(カラーユニバーサルデザイン)に配慮した施設にしてもらいたい。愛知県で平成29 年度中にガイドラインを作成すると聞いており、協会に施設のCUD 認定を受けることもできるようなのである。	基本計画(案)P100に、「道の駅」実現に向けた検討事項として「誰もが使いやすい施設デザインの検討」を挙げているように、誰もが使いやすく、気軽に立ち寄り、安全で安心して利用することのできるユニバーサルデザインの施設整備に努めていきます。ご意見として、参考とさせていただきます。					○				
90	012	その他	計画地は下水道が整備されていないが、浄化槽処理なのか。その場所はあるのか。下水道整備の計画はどのようになっているのか。	現在、日進市公共下水道事業計画の変更手続きが進められており、平成35年度末までを目標年次として、新たに下水道を整備する区域を策定しようとしております。計画が決定されましたら、今後の整備進捗について検討していくこととなります。						○			
91	012	配置計画(交通等への配慮)	渋滞がさらにひどくなり、消防署からの緊急車両の出動の妨げにならないか。	基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。今後、予定している設計段階においても、消防署からの緊急車両の出動の妨げにならないよう配慮に努めていきます。						○			
92	012	その他	大型車両の長時間駐車によるアイドリング等による環境への影響を調査したか。結果について記載するべきだ。	当パブリックコメントは、基本計画(案)に関するものではないので、ご意見として伺います。									○
93	012	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)実現に向けて(指定管理者制度の導入に関する検討)	子育て支援施設や市民活動支援施設の複合施設をすべて一括して指定管理では難しいのではないか。	今後、指定管理者を定める方法とあわせ、事業者から応募いただけるよう検討していく予定です。						○			
94	012	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)実現に向けて(指定管理者制度の導入に関する検討)	障害のある人が働く場、就業体験の場として活用できるように、指定管理者は障害者雇用に積極的な事業者を選定してもらいたい。	今後、具体的な管理運営方法に関しては、指定管理者を定める方法とともに検討していきます。						○			
95	012	概算事業費等(概算事業費)	約11億円～16億円(用地費含まず)と多額の税金を投入してまで「道の駅」が必要とは思えない。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○							
96	012	概算事業費等(概算事業費)	総事業費として、用地費の見込みを示してもらいたい。	用地単価については、不動産鑑定を行う必要がありますので、現時点では未定です。今後、調査・算定していく予定です。					○				
97	012	概算事業費等(概算事業費)	概算事業費の内訳を示してもらいたい。	概算事業費は、現時点の試算であり、今後の予定している設計業務等により算定していく予定です。					○				

No.	パブコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別								
						A	B	C	D	E	F	G		
98	012	実現に向けて(市民活動に関する検討)	「道の駅」整備事業を進めるにあたり、市民とどのように協働し、市民参加の機会をどのように作っていくのか記載すべき。市民自治推進活動の推進を目的とする施設なので、それは必須である。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、基本計画等の策定の段階において市民参加の手続きを実施しております。 また、道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。									○	
99	012	その他	日進市道の駅整備検討委員会の検討委員に障害者団体等の関係者がいない。公共施設の整備計画には障害のある人や関係者を参画させるべきである。	日進市道の駅整備検討委員会は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づく市民参加の手続きとして設置しています。ご意見は市民協働の所管課である市民協働課にもお伝えします。										○
100	012	導入機能・施設(コミュニティ・交流施設)	日進市には青少年センターがない。尾張東部6市町にも若者サポートステーションがない。この2施設を「道の駅」に整備し、高校生以上の若者が活動できる場を作る必要があると思う。キャリア教育や就労体験の場としても活用できると思う。乳幼児を対象にした施設は複数あるので、そのような施設にしてはどうか。	基本計画の検討にあたり、各課に寄せられている要望等を踏まえ、道の駅で有効だと思われる方策を検討してきました。様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。										○
101	012	その他	多機能な施設を導入する計画だが、一つ一つが本当に必要ならば、それぞれ単独に施設を作る方が機能を充実させられる。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。また、基本計画の検討にあたり、現施策進行上の問題点を整理し、各課に寄せられている要望等を踏まえ、道の駅で有効だと思われる方策を検討してきました。 各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、道の駅整備は持続的なまちの発展と活力につながるものと考えています。	○									
102	012	その他	公共施設の基本計画を策定するときは、多数の市民による委員会を設置してワークショップなどの手法を取り入れ、市民の意見に基づき策定すべきである。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、市民参加の手続きを実施しております。										○
103	012	導入機能・施設(コミュニティ・交流施設)	コミュニティ施設について、公民館や福祉会館、図書館、中央福祉センター等に空きがないほど利用があると思えない。利用規定に合わず、利用したくてもできない人もいる。まずは、既存施設の利用規定を見直すことが先である。「道の駅」にコミュニティ施設を作っても、同じような利用規定によって使いづらいものになれば同じである。	施設利用等の具体的な管理運営方法に関しては、今後検討していく予定です。意見として参考とさせていただきます。								○		
104	012	導入機能・施設	日進市には、生活困窮者自立支援法でいう「中間的就労」の場を作ることが進んでいない。「道の駅」でそれを取り組んでもらいたい。	様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。また、今後、具体的な管理運営方法に関しては、指定管理者を定める方法とともに検討していきます。										○
105	012	その他	私ども障害者は数年前に扶助料が一律1000円減額され、減額された分の約3000万円を日進市障害者支援センターの運営に充てられている。「道の駅」整備費に、スマートインターチェンジ事業もあり、税金の使い方が、なぜそうなのか説明してもらいたい。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。									○	
106	012	その他	市民に対して、基本計画案の説明会がないのはなぜか。	基本計画(案)のパブリックコメント手続きの実施にあたり、広報にっしん1月号及び市ホームページで広く市民に周知を図ったほか、市内福祉会館、図書館、市道路建設課及び情報公開窓口において基本計画案の閲覧を行っています。										○
107	013	概算事業費等(概算事業費)	約11億円～16億円(用地費含まず)とのことだが、用地費はいくらぐらいになるのか。また、県の負担分もあるとのことだが、どのぐらいの割合なのか。さらにランニングコストについて触れられていないが、どの程度の収入を見込み、どの程度のコストがかかるかと想定しているのか。	用地単価については、不動産鑑定を行う必要がありますので、現時点では未定です。今後、調査・算定していく予定です。また、概算事業費は、現時点の試算であり、今後の予定している設計業務等により算定していく予定です。				○						
108	013	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	例えば、「ピンコロ地蔵」をお祭りし、関連グッズ等を販売して集客している「道の駅」もある。そういった目玉商品、サービスを考えてほしい。	市内専門店や友好自治体の人気製品等、本市の道の駅ならではの商品販売に向け、今後検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。					○					
109	013	導入機能・施設(防災施設)	防災ヘリポートと防災倉庫は、道路の東側、消防署に隣接した方が、いざという時の使い勝手がよさそうである。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。そのため、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できるよう兼用施設として整理しています。防災倉庫についても、人命救助活動部隊との連携を想定の上、道の駅に設置することで、より効果的な活動ができると考えています。					○					
110	013	配置計画(交通等への配慮)	瀬戸大府東海線の渋滞対策をしっかりと考えてもらいたい。休日によく渋滞している道路であるから。	基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。					○					
111	013	その他	今後も、説明会や意見を聞く機会をしっかりと設けて、市民が正しい判断を下せる状況を作ってもらいたい。	ご意見として、参考とさせていただきます。										○
112	014	「道の駅」の概要(計画地の概要)	日進市らしい広い田園風景が好きなので、それを壊して新しい施設を作ってほしくない。	道の駅を田園フロンティアパーク構想の拠点に隣接して整備することで相乗効果を図り、農業振興にもつなげていきたいと考えています。										○

No.	パブコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別							
						A	B	C	D	E	F	G	
113	014	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプト)	基本計画案を読むと、市民に向けた「道の駅」のように感じたが、誰を対象とした施設なのか。市外の人へ向けた観光施設なのか。日進市は、住宅街として住みやすく快適であれば、観光施設はあまり必要でないと思う。	「道の駅」については、道路利用者の快適な交通環境の提供とともに、地域振興に寄与する性質を持ち合わせています。日進市「道の駅」の場合、子育て支援や農業振興、防災・減災の課題解決の場となるよう、様々な目的で、多様な世代が集い、にぎわいをもたらす「道の駅」としての特性を最大限に活かし、総合的な観点から整備を進めるものです。		○							
114	014	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	子育て支援とあるが、親が車で連れていかなければならない遠くの施設よりも、自宅近くに、子どもだけで行けるような、安全でのびのび走り回れるような公園を整備してほしい。	各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、子育て支援施設については、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討してきました。道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。ご意見として伺います。									○
115	015	その他	「道の駅」で市が狙っているのは、くるりんバスを縮小して、最後には名鉄バスに全部任せようと考えている。市民の足を守れ。料金を100円に戻せ。	当パブリックコメントは、基本計画に関するものではないので、ご意見として伺います。									○
116	016	配置計画(交通等への配慮)	道路の東側で農業体験ができるなら、道路を横断するための歩道橋を整備してほしい。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。ご意見として伺います。									○
117	016	導入機能・施設(屋外広場・公園)	公園を作るならば、市内のどの公園にもない遊具がほしい。芝生広場だけでは子供はうれしくないし必要ない。例えば、ふわふわドーム、順番待ちがあまりなく一緒に遊べる遊具、幅広の滑り台、有料でよいのでゴーカート等。ヘリポートと公園を兼ねる考え方がよくわからないが、施設の屋上とかでもよいのではないか。	子育て支援施設(屋外広場)については、災害発生時における利用を想定する防災ヘリポートと兼用する広場と遊具などを設置する公園を想定しています。平常時の道の駅の機能を災害時に活用できるよう兼用施設として整理しており、具体的な部分は、今後、設計段階で検討していく予定です。				○					
118	016	「道の駅」の概要(計画地の概要)	周辺道路の渋滞が心配なので、計画地をもう一度検討してもらいたい。	道の駅の候補地選定については、平成29年2月の日進市道の駅基本構想において決定しています。 また、渋滞対策について、基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。			○						
119	017	全体	「道の駅」の必要性を感じない。「道の駅」を整備する予算があるなら、福祉関係や市民に必要なことに使ってほしい。「道の駅」を整備する予算があるなら、くるりんバスにその費用を回してもらいたい。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○							
120	018	全体	急に降ってわいた計画であり、私の周りではだれも望んでいない。大切な税金を使って作る必要性があるのか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○							
121	019	全体	基本計画の策定にあたり実施した市民アンケート調査に、「道の駅」が必要かどうかを問う設問がない。「道の駅」を作ることありきの設問で、日進市に「道の駅」が必要かどうかわからない。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。				○					
122	019	全体	約11億円～16億円(用地費含まず)をかける大きな計画だが、市民からのくらの要望があったのか。「道の駅」が必要な理由と、そのほかの市の事業の中での優先順位を開示してもらいたい。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○							
123	019	その他	基本構想は市民が参加して作った構想だったのか。どのようなメンバーが策定に携わったのかわからない。どのように進められたか分かるようにしてもらいたい。	整備主体は日進市であり、日進市が基本構想を策定しています。なお、「道の駅」整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例第7条第1項第1号ではなく、同条例第1項第4号の「公共施設等の基本計画等の策定」の規定に該当するものです。よって、「道の駅」整備事業は、条例の主旨に基づき、基本計画等の策定の段階から市民参加の手続きを実施していません。			○						
124	019	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	日進市との特徴として、子育て世代が多いことは特筆すべきことで、それに対するニーズ、子育て支援の必要性も理解できる。しかし、「道の駅」に子育て支援のスペースを作るよりも、例えば、保健センターの建て替え、福祉会館での子育て支援の改善など、その前に改善すべきことがあると思う。	道の駅における子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しています。ご意見として伺います。				○					
125	020	その他	他県からの車の通過する利用者対象の「道の駅」を、「道の駅」が特産物や観光資源がないので、市民対象の総合施設を無理に建てることを進めているようで、全く理解できない。その上、計画地の住民に対する説明会すら行っていない。こそそそしている、私の周りの皆は言っている。この計画に参加した検討委員会の委員、一部の市議会議員による「道の駅整備推進委員会」の委員の氏名を公表すべきである。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、市民参加の手続きを実施しております。また、計画地となる本郷区については、事業説明会を実施し、意見を聞いています。 市民参加の一つとして設置した「日進市道の駅整備検討委員会」については、検討過程を市ホームページで公開しているほか、基本計画(案)P105にも、参考資料として庁内委員会の「道の駅整備推進委員会」委員の所属・氏名を掲載しています。なお、両委員会の委員には日進市議会議員は含まれていません。								○	
126	021	その他	「道の駅」は本当に市民の願いから作るのか。それよりも市民が必要としたいことを実現してほしい。くるりんバスを65歳以上は無料に戻してほしい。高齢で単身になっても住める、名古屋市に引っ越さなくてもよいように、公営住宅を作ってほしい。	当パブリックコメントは、基本計画に関するものではないので、ご意見として伺います。								○	

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
127	022	その他	「道の駅」を作るといふ整備事業の目的とその目標が不明確であるので、明確に記載してもらいたい。目的と目標が明確でなければ、計画の妥当性判断や事業実施の可否が判断できない。また開駅した後に実施すべき、事業評価もできなくなる。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところ。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の中で記載されているように、地域活性化の拠点として、観光・産業・福祉・防災等の地域資源の活用を図る施設となるよう、総合的な観点から整備を進めるものです。		○						
128	022	関連計画等	「日進市人口ビジョン・総合戦略」と不一致である。「道の駅」整備事業は、総合戦略の施策3-1「地域内経済や観光の活性化、創業の支援」の部分に挙げられているが、計画案では、子育て支援や防災等に重点が置かれており、地域内経済や観光の活性化、創業支援のための施策が不十分である。そこに重点を置いた施策への修正または施策を追加してもらいたい。	道の駅整備事業は、平成28年4月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところ。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の中で記載されているように、地域活性化の拠点として、観光・産業・福祉・防災等の地域資源の活用を図る施設となるよう、総合的な観点から整備を進めるものです。		○						
129	022	概算事業費等(概算事業費)	概算事業費11~16億円は、初期投資費用と推定される。「道の駅」の施設を作れば、開業後にそのための維持管理費用が毎年発生する。黒字事業を見込んであるかもしれないが、損益分岐点を明確にするためにも、想定される収入と維持管理費等の年間運営費の概算を記載してもらいたい。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。具体的な管理運営の方法については、今後検討していく予定です。				○				
130	022	その他	事業の計画から運営までを一貫して責任を持つ事業責任者が不明確である。公設民営方式の場合のデメリットとして、「施工から運営までの一貫性が担保できない」ことが分かっているので、デメリットの補填を計画に盛り込むこと必要である。開駅後、結果を評価し、必要があれば見直し・改善を行う責任者を記載してもらいたい。	整備主体は日進市です。公設民営のデメリットの対応策として、日進市道の駅では、道の駅やSA(サービスエリア)などを管理運営している専門的な民間事業者を指定管理者に選定していくこと、安定的な施設経営の可能性、選定期間、利用者サービス等に十分配慮して協定を結ぶこと等を予定しています。今後も、さまざまな事例等を参考に、指定管理者を定めていく手法等について検討していく予定です。						○		
131	022	導入機能・施設(飲食施設)	子どもが食べられる安全安心な食べ物を、安く(適切な価格で)提供してほしい。飲食施設のコンセプト「ゆっくりつろげるおしゃれなカフェ・・・」に同意するが、本当においしい料理を出すようにしてほしい。中途半端なレストランは利用しない。	飲食施設等については、多くの市民の皆様にご利用いただけるよう、今後、管理運営と合わせて検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。						○		
132	022	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	子どもを連れて外出すると、その日の夕食は手を抜いて楽をしたいのが親の本音である。安心安全の食材を使った子供も食べられる総菜を、安く(適切な価格で)販売することも検討に入れてもらいたい。	農産物直売所・物販施設等については、多くの市民の皆様にご利用いただけるよう、今後、管理運営と合わせて検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。						○		
133	022	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	地域課題として、子育て世代の人口が増加しているとあるが、人口ビジョンを見ると、高齢化率が上昇している。「福祉サービスの充実」として子育て支援だけに着目してよいか疑問に思う。基本計画案からは、子育て世代だけが集まりやすい「道の駅」という印象も受けるが、子どもにとっては、高齢者も含め、いろいろな人と接することが重要だと思う。子育て支援に高齢者等も関わられるような仕掛けも検討してもらいたい。高齢者の意見を聞くことを始めてみてはどうか。	道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。今後の管理運営の検討と合わせ、道の駅の整備を契機に市民間の交流や機能連携が図られることで、持続的なまちの発展と活力につながっていきたくと考えています。ご意見として、参考とさせていただきます。						○		
134	023	「道の駅」の概要(計画地の概要)	計画地周辺は交通量が多く、白山交差点から渋滞することもある。また、高速へつなぐ道ができた時には、もっと渋滞が予想される。自然災害の際も交通渋滞が起きる場所に拠点があっては役に立たないと危惧される。	渋滞対策については、基本計画の検討段階において、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。 また、主要地方道瀬戸大府東海線は、災害発生時には、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき第2次緊急輸送道路に指定されており、防災拠点を相互に連絡する重要な路線となっています。特に人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、緊急輸送道路である瀬戸大府東海線沿いが、より望ましいと考えています。						○		
135	023	その他	市の案では、備蓄・子育て・大学との協働、農業等が挙げられているが、そこで採算が取れるのか疑問である。維持管理費をまかなえないと思えない。市民にとって税の負担を増やすようなもの。11~16億円をもっと違うところに税を使ってほしい。	道の駅における主な収益施設は、飲食施設と農産物直売・物販施設を想定しています。様々な事例を参考に、今後、指定管理者を定めていく手法等と合わせて、検討していく予定です。							○	
136	023	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	乳幼児の子育てを本当に分かっているのか。隣が駐車場の広場は考えられない。屋内に子育て広場を作るべきである。車に乗って移動するのではなく、歩いて行ける地域の福祉会館・公民館をもっと使いやすくしてほしい。	各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、基本計画(案)P35、P61に記載しているように、道の駅に備える子育て支援施設として、屋内施設も整備する予定です。						○		
137	023	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)実現に向けて(指定管理者制度の導入に関する検討)配置計画(防災ヘリポート)	「道の駅」ありきで話が進められている。「道の駅」建設には国からお金が出るが、維持していくのが大変である。全国で四苦八苦しているところが多いのが現実である。市のイメージする「道の駅」はどこにあるのか。消防ヘリポートを建設するなら、消防署側だ。	指定管理者制度の導入の検討にあわせ、維持管理費用の軽減に努めていきます。防災ヘリポートについては、平常時に利用する常設型ではなく、主に災害時における利用を想定しています。基本計画(案)においても、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できる兼用施設として整理しています。						○		
138	024	その他	いろいろと基本方向が出されているが、多額の税金が使われることに反対である。もっと市民生活に必要なことを優先すべきである。暮らしやすい、住んでよかったといえる街づくりに、私たちに税金を使うべきである。	様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。なお、道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。								○

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別											
						A	B	C	D	E	F	G					
139	024	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	子育て支援は、地域に根差し、子どもたちが歩いていけるくらいのところに、公園や支援施設がほしい。子育て世代の声を生かしてほしい。	道の駅整備には、子育て世代や子育て支援団体も含めた市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討しています。各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、ご意見として伺います。												○	
140	024	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	農協などの農産物直売コーナーは多くの市民が利用している。現状をもっと充実させると、市民交流の場として発展できると思う。	JAとの連携は重要と考えています。これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。					○								
141	025	概算事業費等(概算事業費)	ちょっと休憩したい、トイレに行きたい時など、「道の駅」は大変便利な施設だが、寂しい施設に立ち寄った時、その地域の住民にとって金銭的な負担になってないか気になる。一度作った箱ものは、想定とおりにならなかったとしても、簡単に放棄することはできない。そのためには10年先程度までの収支想定を市民に提示し、税負担が大きくなることを説明できれば、理解を得られるのではないかと考える。	具体的な管理運営の方法については、今後検討していく予定です。道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えておりますので、今後も事業内容をご理解いただけるよう努めてまいります。													○
142	026	その他	「道の駅」を作る話はどこから出たのか。市民からか、市議会又は地区の区長からか、市長の公約だからか、それとも別に理由があるのか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○											
143	026	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	第2回日進市道の駅整備検討委員会の参考資料を見ると、「どのような効果を期待するか」という設問があるが、単なる希望を聞くだけで設問がよくない。困っていてどんなことをしてほしいのかを問うべきではないのか。	市民アンケート調査は、「道の駅」における導入すべき機能・施設、市民活動イメージ等の把握するために実施したものです。ご意見として伺います。				○									
144	026	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	市民アンケート調査の結果について、参考資料P3、P4にはトイレの要望は入っていないが、P5に参考として出てきて、わずかな人が希望しているだけである。日進市民は車であれば、20分もあれば自宅に行ける。遠隔地から来た人は、コンビニやレストラン、スーパー、警察署、消防署、病院に行って頼めば貸してもらえる。「道の駅」を作るときには、条例にトイレの設置が義務づけられているから、トイレと書いたのではないか。本当にトイレが必要ならば、各施設に作ればよい。別に作る必要は何か。「道の駅」を作ると県から補助金が降りてくるのか。県の補助金をもらうためにトイレをわざわざ作るということか。	道の駅の目的の一つは、24時間、無料で利用できる駐車場やトイレといった休憩機能と共に、道路情報や地域の観光情報、緊急医療情報を提供する情報発信機能を併せ持たせることで、道路利用者の快適な交通環境を提供するものとしています。トイレ施設は道路施設の一部であり、また、日進市は道路管理者(県)と市で整備する一体型の整備を想定しているため、道路施設であるトイレ施設は、道路利用者が24時間自由に利用できるよう別施設として整備する予定です。				○									
145	026	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	市民アンケート調査の結果について、参考資料P5では、駐車場はわずかな人しか希望していないが、県の補助金のため市民の要望事項としてはではないか。また、災害時の緊急駐車場であれば、白山神社や龍谷寺に200台以上のスペースがある。緊急時に利用させてもらえないか交渉する意向はないのか。	道の駅に備える防災機能としては、災害時における人命救助活動部隊の活動拠点となるオープンスペースです。その基本的な対象用地は国、県、市町村の所有する公共用地となるため、ご意見にある私有地は対象外となります。				○									
146	026	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	市民アンケート調査の「ぜひ使いたい施設はなんですか」という設問はよくないと思う。設問にある施設は市内に既にあり、民間事業者で十分対応できる。ただし、子育て支援に関する施設は必要だと思う。しかし、市内には福祉会館6館があるので、どうしても必要だと言うのであれば、保健センターの土地が広く空いているので、妊婦が小さな子どもを連れて行ってもよいようなことを考えたらどうか。	各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、子育て支援施設については、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討してきました。道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。ご意見として伺います。												○	
147	026	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	市民アンケート調査の項目について、情報提供施設は、毎月1回、日進市の広報紙が配達されているので十分である。質問あれば市役所の担当部署に相談できるようにしたらどうか。掲示板を使って伝達したらどうか。わざわざやらなくてもよい。	道の駅の目的の一つは、24時間、無料で利用できる駐車場やトイレといった休憩機能と共に、道路情報や地域の観光情報、緊急医療情報を提供する情報発信機能を併せ持たせることで、道路利用者の快適な交通環境を提供するものとしています。道路利用者に快適な交通環境を提供するための必要な施設と考えています。				○									
148	026	導入機能・施設(飲食施設)	周辺には喫茶店、すし屋、ラーメン屋等、たくさんの飲食店があり、十分対応できていると思う。日進市民が飲食施設がなくて困っている話は聞いたことがない。飲食施設がなくて困ったという陳情があったのか。	子育て世代を始め多くの人に利用していただけるような道の駅の整備を考えています。様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。				○									
149	026	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	JAあいち尾東日進支店に農産物直売所があるため、「道の駅」に作っても競合するのではないかと。JAもライスセンターを建設中で、スペースが空く。そこを拡充して、もっと品揃えを良くし、食堂を作るなど、お互いに協力したらどうか。JAとの連携について教えてもらいたい。	JAとの連携は重要と考えています。これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。				○									
150	026	導入機能・施設(コミュニティ・交流施設)	コミュニティ施設について、市民会館、スポーツセンター、図書館、福祉会館が市役所の近くに集まっている中、まだ、特別な施設が必要なのか。どのくらい不足の意見や陳情があるのか。	コミュニティ・交流施設については、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討してきました。今後の管理運営と合わせ、持続的なまちの発展と活力につなげていきたいと考えています。				○									
151	026	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:農業振興)	消防署の南側に市長の肝いりで作った田園フロンティアパーク構想がある。市役所に利用状況を問い合わせたところ、本郷農園と東山は利用されているが、他の市民農園はかなり空きがあるとのことである。こんな状況で農業体験施設を作っても意味があるのか。市が行わずに、NPO日進野菜塾等に任せられた方が効率的ではないか。	農業体験施設については、道の駅で新規に整備するのではなく、既存施設を活用することで、田園フロンティアパーク構想との一体化や同計画の推進を図っていくことを考えています。今後、管理等も含め検討していきます。				○									

No.	パプコメ番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別							
						A	B	C	D	E	F	G	
152	026	導入機能・施設(防災機能)	平成30年1月21日の説明会で国から防災施設整備の指示が出ているという説明を受けたが、いつ出ているのか。	1月21日実施した事業説明会において、「日進市は南海トラフ地震の防災対策推進地域の指定地域」との説明をさせていただきました。この指定は、内閣府が平成26年3月28日に策定した「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」に基づいて行われています。				○					
153	026	導入機能・施設(防災機能)	日進市には、総合運動公園に既に防災施設があるはずである。また、防災施設には必ずヘリポートを設置しなければならないという指示なのか。熊本県などの山間僻地のところは道路が寸断され車がいけないところもあるだろうが、日進市は高い山もなく、ほとんど平地で、道路も何本もあるがヘリポートが必要なのか。日進市のような所にも、必ずヘリポートが必要なのか。ヘリポートを作ると国から補助金が出るから、それを目当てに作るのか。防災施設を整備することは必要だが、県の防災施設である元万博会場から日進市まで車で十分対応できると思うが無理なのか。ヘリポートを作るなら総合運動公園を拡充したらどうか。周りは山なので用地買収できると思うが。また、総合運動公園へのアクセスが悪いと記載されているが、それを交渉して改善する方針はあるのか。総合運動公園の前の道は、東郷パーキングエリアからスマートインターを出て、三本木につながる道路であるはず。日進中央線にもつながるので、もっと先見的な対応だと思うがどうか。また、元万博会場からは長久手市の前熊東を左折して、県道215号線をとおり、田糶から三本木町大池下を通ってくれば総合運動公園に出る。この道を使えばよいのではないか。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。主要地方道瀬戸大府東海線は、災害発生時には、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき第2次緊急輸送道路に指定されており、防災拠点を相互に連絡する重要な路線となっています。特に、人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、防災体制の充実に向けて、より効果的であり、より望ましいと考えています。				○					
154	026	その他	総合運動公園の東へ進んで、岩藤新池から名商大の裏側を抜けて、前熊東ー田糶線に通じる道路を作る計画はないか。岩藤新池もあるので消防が要求している水の確保もできると思うが。	当パブリックコメントは、基本計画に関するものではないので、ご意見として伺います。									○
155	027	その他	平成29年2月の市長の施政方針演説で「市民が交流・連携し、まちのにぎわいを創出することのできる都市近郊型の「道の駅」を、瀬戸大府東海線沿いの本郷地区を第一候補地として事業を推進する」と言っていたが、市民からの「道の駅」が必要だと言う強い要望はあったのか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。	○								
156	027	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	平成28年度に3つのアンケート調査を行ったとのことだが、そのアンケートの質問内容を教えてもらいたい。	昨年度のアンケート調査の内容については、第2回日進市道の駅整備検討委員会の委員会資料として公開しており、市ホームページまたは市道路建設課窓口で閲覧できます。									○
157	027	概算事業費等(概算事業費)	「道の駅」における概算事業費は、現時点において試算すると、約11～16億円(用地費含まず)を見込んでいるとあるが、採算が合わなかったら、誰が責任を取るのか。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。当パブリックコメントとは趣旨が異なりますが、今後、安定的な施設経営にむけて設計、管理運営を検討していきたいと考えています。					○				
158	027	施設規模(駐車場施設)	白山の交差点は現在も渋滞している。「道の駅」の利用者が年間78万人と想定しているのに、166台の駐車場では足りないと思う。交通渋滞の中、バスは運行できるのか、消防車・救急車はスムーズに走行できるのか。	基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。今後、予定している設計段階においても、消防署からの緊急車両の出動の妨げにならないよう配慮に努めていきます。				○					
159	027	その他	平成17年度の第2回日進市保健センター運営協議会会議録をみると「保健センターは平成20年度の検診体系が変わってから、その計画をもとに保健センターを見直す予定」とある。検討したのか。「道の駅」より保健センターの建替えが急務ではないのか。	当パブリックコメントは、基本計画に関するものではないので、ご意見として伺い、保健センターを所管する健康課にお伝えします。									○
160	027	導入機能・施設(防災機能)	人のにぎわう場所に防災ヘリポートを作って、安全は確保できるのか。防災ヘリポートは、日進消防署の横にあった方がよいのではないか。災害時の避難用ガイドラインは作成しているのか。	当道の駅で想定している防災ヘリポートは、平常時は屋外広場として利用し、災害発生時に人命救助活動部隊と連携する防災ヘリが離着陸できる兼用施設を想定しています。なお、道の駅における災害時の避難用ガイドラインについては、今後、検討していく予定です。				○					
161	028	「道の駅」の概要(計画地の概要)	計画地は、渋滞があり、「道の駅」ができることで、さらに渋滞が悪化すると考えられる。また、反対側には消防署があり、緊急車両の出入りに差し障るのではないかと心配である。	駐車場施設は、道路交通量や道路設計の基準に基づき算定しています。また、基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。今後、予定している設計段階においても、消防署からの緊急車両の出動の妨げにならないよう配慮に努めていきます。				○					
162	028	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	市民自治活動・地域交流・大学連携について、現在にもぎわい交流館で行われているのでは。既存の施設を応援すべきだと思う。	にぎわい交流館も「道の駅」も多くの市民に利用され、まちの発展と活力につながっていくと考えています。									○
163	028	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	「道の駅」で子育て支援を行うということは、市民に限らず、立ち寄り人全員を対象としているのか。この地区には、保健センター、北部福祉会館、新う田保育園、日東保育園、ファミリーステーションRinなど子育て支援を行う施設がある。現在ある市の子育て支援施設を設けるのはこの地区でなくてよい。現在、老朽化している福祉会館や保育園を整備し、利用しやすくする方が、市民に受けてもらえると思う。	様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。なお、道の駅における子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しており、一つの課題に特化するものではありません。広い駐車場を備えた道の駅は、今後増えていく子育て世代への情報発信のできる施設の一つとして役割を果たすことができると考えています。									○

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
164	028	導入機能・施設(防災機能)	「災害時に道路利用者や地域住民の避難場所・救助救援場所になる」とあるが、この地域には避難場所になる公共施設もある。道路の反対側には消防署もあることも考えると、防災機能のある施設は別の場所にあったほうがよい。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。 特に人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、緊急輸送道路である瀬戸大府東海線沿いが、より望ましいと考えています。				○				
165	028	導入機能・施設(休憩機能)	トイレ施設について、県道57号線沿いにはコンビニエンスストアも多く、トイレを借りることもできる。	道の駅目的の一つは、24時間、無料で利用できる駐車場やトイレといった休憩機能と共に、道路情報や地域の観光情報、緊急医療情報を提供する情報発信機能を併せ持たせることで、道路利用者の快適な交通環境を提供するものとしています。 休憩機能としてのトイレ施設は道路施設の一部であり、道路利用者に快適な交通環境を提供するための必要な施設と考えています。				○				
166	028	導入機能・施設(屋外広場。公園)	公園施設について、「子どもを自由に安全に遊ばせながら、親はカフェ・レストランで見守りつつ、ゆったりとくつろぐ」とあるが、そばで見守る人が必ず必要であり、車で立ち寄る施設では、交通事故の心配がぬぐいされない。子どもを自由に遊ばせる施設ではないと思う。	屋外広場等の安全対策については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。					○			
167	028	導入機能・施設(その他の機能)	「車のない世帯や子どもたちが、くるりんばすに乗って気軽に」とあるが、子どもを連れてバスに乗るといことが気軽ではない場合も多いし、子どもたちが自由に遊びに行くことがふさわしい場所かどうか考えるべきではないか。交通事故や連れ去り等も想像して対策を検討すべき。	防犯対策を含めた安全対策等については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。					○			
168	028	その他	このような施設を計画する際に、子育て世帯に対するアンケート等が行われ、「道の駅」が必要というニーズがあったのだろうか。「道の駅」は子育て世帯に本当に必要なものだろうか。既存の福祉施設の充実をすすめたほうが、子育て支援になると思われる。私は、日進市に必要なのは「道の駅」ではなく、保健センターや東部・南部福祉会館の建て替えだと思う。	各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しています。								○
169	029	その他	先日、本郷区への事業説明会が日曜日に中央福祉センターで開催されましたが、休日に仕事があり、やむなく欠席した人もいます。平日に開催してもらいたい。また、本郷公民館なら参加できる人も多数いると思う。	本郷区への事業説明会については、本郷区長と調整を図った上で開催しています。一般的に、平日休みの方よりも土・日曜日休みの方が多いため、週末開催で調整させていただきました。ご了承ください。								○
170	029	その他	昨夏、本郷区を対象とした意見交換会が、台風の影響で行われませんでした。その後、再開の案内はまったくない。表向きのパプコメであれば不必要と考える。再度開催を要望する。 また、基本計画P27の本郷区のヒアリング内容について、地元意見は意見交換会を開催されておらず、区民の多数は一部の役員の意見と見ている。資料について「一部区民意見」等に変更した方が的確である。	平成29年8月に予定していた本郷区へのヒアリングは、ご意見のとおり台風で延期となりましたが、後日、本郷区長と日程調整の上、平成29年9月に改めて実施しています。また、今回実施しているパブリックコメント手続きは、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づく市民参加の手続きの一つとして実施しています。 また、本郷区へのヒアリングは、区の代表者である区長と調整の上、区の役員等の皆様から聞き取りしており、区を代表する意見の一つと考えております。								○
171	029	配置計画(土地形状)	配置計画図に表示されている「農業体験施設」の表示位置が、もう一つ新たに設置するように見える。誤解を生じるので、記載位置を変更した方がよい。	配置計画図上の「農業体験施設」の表示は、既設施設を指すものですので、誤解を与えにくい位置に修正します。				○				
172	029	配置計画(土地形状)	計画地の北側の農地について、一部しか計画地に含まれていない。農地全体を対象にしてはどうか。土地改良当時に3反を耕作地にすることが適当であるとの認識で作られている。それを「道の駅」の都合で減らし、残りの面積で耕作させるのは理解できない。	道の駅の配置計画については、土地形状の比較を行い、残された農地の営農作業(農作業機械の利用等)も考慮し、計画案の配置計画としています。				○				
173	029	その他	今回の計画地は、当時、田園フロンティアパーク構想の計画予定地であった。しかし、現状では、道路の東側に作られている。当時の地権者の思うところもあるはずである。地権者には個別に交渉するのではなく、窓口を一つにして、行き違いのないようにしてはどうか。十分な説明を丁寧にされて、計画を推進されることを期待する。	道の駅整備の事業用地については、土地所有者と十分に調整をしながら進めていく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。								○
174	029	その他	あと12年後くらいには、万博当時にできなかった日進中央線が、白山交差点付近で着工される。この道路との関連は十分検討しているか。	県道事業の今後の整備進捗により、検討していくこととなります。ご意見として、参考とさせていただきます。								○
175	029	その他	用地取得は、どのような条件を考えているのか。買収なのか、借地なのか、代替地なのか。	事業用地については、土地所有者と十分に調整をしながら進めていく予定です。								○
176	029	その他	地権者との個別のやり取りは、禍根を残す恐れがあるので、避けた方がよい。	事業用地については、土地所有者と十分に調整をしながら進めていく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。								○
177	029	その他	安全で安心したまちづくりに、計画地である本郷区のボランティア団体等と協働で進めることは検討しているのか。	事業推進には、計画地である本郷区及び地元住民の皆様のご協力は大切であると考えています。ご意見として伺います。								○
178	029	その他	議会だより2月号(P11)に「今後手法を検討する」「近く協力を願う」とあるが、具体的にどのように行っていくのか。	「今後手法を検討する」については、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定ですが、その方法等については、現時点では未定です。また、「近く協力を願う」については、計画地となる本郷区については、事業説明会を実施し、協力をお願いしました。								○

No.	パプコメ番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
179	029	その他	計画地である本郷区が育てた農作物を、どのように取り扱っていくのか。	農産物直売施設については、市内の生産者等から出荷される農産物を想定していますが、具体的なことについては未定です。今後検討していく予定です。				○				
180	029	その他	本郷区民からのパブリックコメントの件数と男女内訳を。	当パブリックコメントは、基本計画(案)に関するものでないため、ご回答できないこととなっています。								○
181	029	その他	市と本郷区で互いに意見を出し合い、良い方向に進めていきたいと考えている。そのためには、区民にも早めに情報を出していくことが大切と思う。	事業推進には、計画地である本郷区及び地元住民の皆様のご理解とご協力は大切であると考えています。ご意見として、参考にさせていただきます。								○
182	030	その他	「道の駅」の担当について、平成27年に行われた「道の駅」検討ワーキンググループは都市計画課都市行政係だが、現在の担当は道路建設課となっている。担当変更に関する疑問がある。	当パブリックコメントは、基本計画(案)に関するものではないため、ご意見として伺います。								○
183	030	その他	日進市道の駅基本構想と日進市道の駅基本計画について、基本構想の作成担当部署はどこか、また、作成の目的は何か。基本構想があるのに、なぜ基本計画を作成するのか、二つを作成することは疑問である。検討委員会の資料に基本構想がないのはなぜか。	整備主体は日進市であり、基本構想の作成担当部署は道路建設課です。基本構想及び基本計画(案)の発行関連の内容は、最終ページに「奥付」を掲載しています。基本構想と基本計画については、基本構想は事業の指針となる基本的な考え方を示すものであり、基本計画は基本構想に基づき導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。なお、基本構想は、平成29年2月に策定済です。			○					
184	030	関連計画等	「日進市人口ビジョン・総合戦略」の中で「道の駅」整備事業・にぎわい交流広場・・・(以下略)とあり、主な事業内容として、「道の駅」整備事業とにぎわい交流広場がある。「にぎわい交流広場を整備し、市役所周辺地域をにぎわいの感じる広場にします」とある。計画中の「道の駅」と「にぎわい交流広場」の二つのにぎわい場をつくりをする理由に疑問がある。事業目的が重複する。どこが違うのか疑問である。	「にぎわい交流広場」も「道の駅」も多くの市民に利用され、まちの発展と活力につながっていくものと考えています。								○
185	030	関連計画等	「日進市人口ビジョン・総合戦略」P74第3節「施策及び主な事業」には多くの事業があるが、なぜこのように多くの事業を掲げる必要があるのか。	「日進市人口ビジョン・総合戦略」は、2060年までの目標とするまちの姿と将来人口の展望を提示する「人口ビジョン」に基づき、平成31年度までの施策の基本的な方向や具体的な事業をまとめたものが「総合戦略」です。ご意見として伺います。								○
186	030	その他	「道の駅」整備の優先度が高い理由はなぜか。優先度を高くしてまで「道の駅」を作る理由は何か。	「道の駅」は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○						
187	030	「道の駅」の概要(「道の駅」の概要)	基本計画案P3ページの国土交通省の「道の駅」の施設構成には、日進市の「道の駅」のメイン事業の「子育て支援」はない。国土交通省の施設構成にない「子育て支援」をなぜ日進市の「道の駅」に入れるのか。	基本計画案P4の図1「重点「道の駅」に想定される機能」にあるように、国土交通省における「道の駅」の考え方には、「地域福祉」の機能が掲げられています。「子育て支援」は地域福祉の分野の一つであるので、国土交通省の考え方に合致しています。			○					
188	030	「道の駅」の概要(計画地の概要)	「道の駅」の計画地は、一般住宅の至近距離にある。24時間稼働の「道の駅」には不特定多数の人が利用する。地元住民は不安を訴えている。防犯、ダンプカーやバスの排気ガス対策はどうするのか。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。ご意見として参考とさせていただきます。								○
189	030	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	基本計画P9の日進市の課題として7項目挙げている。各項目の課題の内容は何か。	基本構想については、平成29年2月に策定済であり、基本構想に関する内容はそちらをご参照していただきたいと考えています。			○					
190	030	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	基本計画P9において、日本の人口減少と「日進市の課題」と「道の駅」の整備コンセプトとの関連は何か。	基本構想については、平成29年2月に策定済であり、基本構想に関する内容はそちらをご参照していただきたいと考えています。			○					
191	030	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト、重点的に取り組むべき地域課題)	日進市の課題は解決できるのか。できる理由は何か。	基本計画(案)P12～19に、道の駅で重点的に取り組むべき地域課題と道の駅における方向性を記載していますが、道の駅が日進市の課題解決の一助となるよう検討しています。			○					
192	030	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト、重点的に取り組むべき地域課題)	基本計画案P10に「地域課題の解決とともに、これからのまちづくりにむけた地域の拠点として・・・(以下略)」とあるが、日進市の「道の駅」のどのような機能が何を解決するのか。	基本計画(案)P12～19に、道の駅で重点的に取り組むべき地域課題と道の駅における方向性を記載していますが、現状、課題、問題点、要望等、方向性を整理し、道の駅が日進市の課題解決の一助となるよう検討しています。			○					
193	030	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	基本計画案P11の整備コンセプトの考え方において、「市民が都市をデザインしていくまちへと発展・・・(以下略)」とあるが、市民がデザインするまちとは具体的に何か。また、「道の駅」でなければどうして「市民がデザインするまち」ができないか疑問である。	基本計画(案)P11、P20、P21に掲載している整備コンセプト概念図にありますが、市民が協力し、自発的に日進市の活性化に寄与する取り組みを実施していくことをイメージしています。「道の駅」では、多くの市民活動が展開されることを期待しており、多様な世代が集い、にぎわいをもたらす「道の駅」となるよう努めていきたいと考えています。			○					
194	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	総合運動公園は、高次緊急輸送道路沿線から離れているというが、高次緊急輸送道路沿線とはどこか。また、総合運動公園の問題点として、愛・地球博記念公園から総合運動公園までのアクセス道路について挙げているが、この道は大型ダンプカーが通行しているのに、基本計画案では通行不能としている。その理由は何か。このコースが通れないなら、愛・地球博記念公園から三好カントリークラブ、名商大前を通行していくことできる。このルートを提案する。時間も短縮できる。	主要地方道瀬戸大府東海線は、災害発生時には、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき第2次緊急輸送道路に指定されており、防災拠点を相互に連絡する重要な路線となっています。現在の課題、問題点は、基本計画(案)P16に記載しているとおり、緊急輸送道路から離れ途中に交差点狭小箇所や道路幅員狭小箇所があり通行が困難であること、総合運動公園では防災機能が集中し手狭となっていることなどがあります。特に、人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、防災体制の充実に向けて、より効果的であり、より望ましいと考えています。			○					

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
195	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	総合運動公園を緊急避難場所として活用できない理由は何か。野球場、サッカー場、テニスコート、キャンプ場もある。ヘリポートも可能である。緊急避難場所として使用できないのか。総合運動公園は広域避難場所に指定されていることは、市危機管理課に確認済みである。	基本計画(案)P16、P17に記載していますが、道の駅に備える防災機能については、広域避難場所ではなく、人命救助機能(人命救助活動部隊の拠点)を想定しています。基本計画(案)P16、P17をご参照いただきたいと思いますと考えています。				○				
196	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	総合運動公園には、プールがあり、シャワーもあり水浴ができる。トイレも5カ所ある。ジョギングコースも新装し、運動不足解消にも役立つ。それでも緊急避難場所として不適格な理由は何か。総合運動公園は広域避難場所に指定されていることは、市危機管理課に確認済みである。	基本計画(案)P16、P17に記載していますが、道の駅に備える防災機能については、広域避難場所ではなく、人命救助機能(人命救助活動部隊の拠点)を想定しています。基本計画(案)P16、P17をご参照いただきたいと思いますと考えています。				○				
197	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	総合運動公園は広域避難場所に指定されていることは、市危機管理課に確認済みである。それが、「道の駅」の基本計画では不適格としている。その理由は何か。	基本計画(案)P16、P17に記載していますが、道の駅に備える防災機能については、広域避難場所ではなく、人命救助機能(人命救助活動部隊の拠点)を想定しています。基本計画(案)P16、P17をご参照いただきたいと思いますと考えています。				○				
198	030	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	基本計画案P13の下段に「…持続的なまちの発展と活力につながっていく(以下略)」とあるが、「道の駅」ができることにより、持続的なまちづくりにつながる理由は何か。「道の駅」がない現在、どうして持続的な発展ができないのか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の中で記載されているように、地域活性化の拠点として、観光・産業・福祉・防災等の地域資源の活用を図る施設となるよう、総合的な観点から整備を進めるものです。				○				
199	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	道の駅基本計画では、総合運動公園が緊急避難場所として不適格となっている。野球場、サッカー場、テニスコート、キャンプ場もあり、仮設住宅、倉庫等の建設ができる緊急避難場所として使用できないのか。なぜ、緊急避難場所として不適格なのか疑問である。ちなみに総合運動公園上空には訓練飛行機が飛行している。	基本計画(案)P16、P17に記載していますが、道の駅に備える防災機能については、広域避難場所ではなく、人命救助機能(人命救助活動部隊の拠点)を想定しています。基本計画(案)P16、P17をご参照いただきたいと思いますと考えています。				○				
200	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	防災倉庫を「道の駅」に作ることで交通混乱が発生する。また大型の倉庫が建設可能か疑問である。	道の駅を整備する主要地方道瀬戸大府東海線は、災害発生時には、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき第2次緊急輸送道路に指定されており、防災拠点を相互に連絡する重要な路線となっています。また、防災倉庫の具体的な部分については、今後の設計段階において検討していく予定です。				○				
201	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	「児童館6館の内2館は日曜休館となる」とあるが、なぜ2館だけ日曜休館とするのか。他の4館と同様に日曜日開館とするためにはどうすればよいのか。	各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、ご意見として伺います。								○
202	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	「福祉会館は利用者登録制度で市内在住者に限定されている」とあり、日進市「道の駅」の子育て支援施設は、市外の人でも利用できるという。ならば、どのように市内の確認・手続きをするつもりなのか。	「道の駅」は、市民だけでなく、道路利用者を始め誰もが気軽に幅広くご利用いただける施設です。ご意見として伺います。								○
203	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	屋外広場について、安心してボール遊びのできる広さは確保できるのか。ボールが飛び出したりした場合の安全対策はどうするのか。ボール遊びできる年齢制限はあるのか。どのようなボール遊びを想定しているのか疑問である。親子同伴なのか、子ども単独で遊べるのか疑問である。	公園・広場を合わせて1800m ² であり、ボール遊びは可能であると考えます。また、安全対策等については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。					○			
204	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題)	「道の駅」における方向性について、①～④までであるが、優先度から実行される順位はあるのか。	道の駅整備にあわせて、4つの地域課題のどれも優先的に行っていくことを考えています。				○				
205	030	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	市民アンケートでは「農産物直売施設」を求める声が大きくあるが、課題にもあるように日進市の特産物はゼロに近い。農産物直売施設を求める声にどのように応えるのか。	道の駅を田園フロンティアパーク構想の拠点に隣接して整備することで相乗効果を図り、農業振興にもつなげていきたいと考えています。また、JAとの連携は重要と考えています。これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。					○			
206	030	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	日進市の農産物とは何か。日進市の農産物直売で何を販売するのか。私は日進市民211人に個別の聞き取り調査を行った。ほぼ全員が「何を売るのか。売るものなどない」と回答した。結果、「道の駅」の必要性はゼロに近い。この市民の声に対してどのように思われるか。	市内の生産者等から出荷される農産物や農産物加工品等を想定しています。ご意見として伺います。				○				
207	030	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	JAとの販売連携策はできるのか。現状の進捗状況はどうか。	JAとの連携は重要と考えています。これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。					○			
208	030	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	商工会との販売連携策はどうか。姉妹提携都市の特産物も予定されていると思うが、継続的な仕入れルートはあるのか疑問である。	商工会との連携は重要と考えており、日進市道の駅整備検討委員会の委員としても参加いただき、事業を進めています。また、市内専門店や友好自治体の人気製品等、本市の道の駅ならではの物販施設を想定しておりますが、今後検討していく予定です。					○			
209	030	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	「道の駅」の販売部門における収支計画は、考えていないでは済まされない。赤字対策は、税金の無駄遣いという声が多い。赤字になった場合の市民への説明はどのようにするのか。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。具体的な管理運営方法については、今後検討していく予定です。						○		

No.	パブコメ番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別							
						A	B	C	D	E	F	G	
210	030	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:市民まつり等)	市民まつりやにっしん夢まつりの開催時、一般客の休憩場所の確保と「道の駅」利用者とまつりの来場者の車両の区別がつかぬか疑問である。対策できるのか。	基本計画(案)は、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。				○					
211	030	配置計画(交通等への配慮)	瀬戸大府東海線は片側2車線であり、大渋滞が予想される。交通渋滞対策は。	基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。				○					
212	030	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプトの実現イメージ)	基本計画案P20~P21の整備コンセプトの実現イメージが項目だけで9項目ある。その中で「コミュニティ形成」だが、現在、NPO法人はにぎわい交流館で活動していて、情報交換等により活動幅を広げ、アドバイスも受けている。今の活動とどう違うのか。結果、レベルアップにつながるのか疑問である。活動上のアドバイス等のコーディネーター役をどうするのか疑問である。	道の駅は市内の人だけでなく、市外の人にも利用します。市内で行っている取り組みが市外の人たちにも情報発信できる場という特徴を活かすことで、新たな活動や多様な人たちを取り込んだ取り組みにつながるものと考えます。									○
213	030	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプトの実現イメージ)	基本計画案P20~P21の整備コンセプトの実現イメージ市民自治活動の項目について、現在、防災訓練等は居住者の行政区に委ねている。「道の駅」が、なぜ自治会活動を範疇に入れるのか疑問である。自治会加入は居住者に一任され、加入の強制力はない。自治会未加入者の防災訓練等の連絡はどのようにするのか教えてもらいたい。また、「自治会活動が「道の駅」を活用するとレベルアップにつながる」とあるがその理由は何か。	「道の駅」では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。「自治会等」はあくまで一つの例示であります。例示にある防災訓練や防災イベントに関しては、道の駅で行う防災訓練や防災イベントは、単に地域の限定した人たちで行うのではなく、被災地のボランティア活動を行っている大学生や多様な専門知識をもった人たちが参画することで、今後の地域防災の考え方や避難生活のあり方などが学べるようになり、防災対策の向上も期待できると考え記載しています。具体的な防災・減災に関しては、基本計画(案)P20に記載しているため、市民自治活動には詳細な記載はしていませんが、市民自治活動には一般的な表現で記載することとしました。				○					
214	030	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプトの実現イメージ)	9項目もあるが、限られたスペースで実現可能か。	日進市が目指す基本計画に沿った「道の駅」が実現できるよう、今後、検討していきたいと考えています。				○					
215	030	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	アンケート調査・ヒアリングに「道の駅」が必要か否かの項目は入っているのか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○							
216	030	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	アンケート調査・ヒアリングの調査結果、「道の駅」に対する必要の賛否結果を知りたい。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○							
217	030	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	風聞では、「道の駅」の賛否調査はなかったと聞いている。賛否を入れない理由は何か。今後、市民対象に「道の駅」の賛否を問うか。再度、「道の駅」の賛否を問うか。問わないのか。その場合の理由は何か。市民に賛否を問わずに、このまま「道の駅」の計画を進めるのか。市民に賛否を聞いていないから、計画を一時中断するのか。アンケート及び市民に賛否を聞いていないことを萩野市長は承認しているのか。未報告の場合、賛否を入らなかったことを萩野市長に報告するのか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○							
218	030	導入機能・施設(情報発信機能)	情報発信機能について、誰がプロモートするのか。10項目ごとに説明してもらいたい。	「道の駅」の目的の一つは、24時間、無料で利用できる駐車場やトイレといった休憩機能と共に、道路情報や地域の観光情報、災害情報を提供する情報発信機能を併せ持たせることで、道路利用者の快適な交通環境を提供するものとしています。今後、具体的な管理運営方法とあわせて検討していく予定です。				○					
219	030	導入機能・施設(駐車場施設)	地域連携機能の駐車場施設について、「子ども連れ等の地域連携機能施設に配慮したゆとりある駐車場」とあるが、子供連れ等の地域連携機能施設利用者とは何か。また、施設利用者の駐車場はどの部分か、「道の駅」か。	施設利用者の駐車場については、基本計画(案)P79~P81の施設配置イメージに記載している「地域連携機能の駐車場施設」の部分を想定しています。表現がわかりにくいので、基本計画の文章表現を修正します。また、施設利用者の駐車場は、地域連携機能の駐車場として基本計画(案)P80に記載しています。				○					
220	030	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	農産物直売・物販施設について、「農業者・農業団体・出荷者が、農産物を販売できる場を整備する」とあるが、その農業者、農業団体、出荷者の人数及び団体数を。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。具体的な管理運営の方法については、今後、指定管理者を定めていく手法とあわせて検討していく予定です。				○					
221	030	導入機能・施設(多目的施設)	基本計画案P37の多目的施設について、市民活動イメージとして12の活動イメージが挙げられている。限られたスペース(施設規模200㎡)で、これだけの活動ができるのか疑問である。	施設利用に関しては、様々な利用方法が考えられます。基本計画(案)P37の市民活動イメージは例示ですが、道の駅では多くの市民活動が展開されることを期待しています。								○	
222	030	その他	これだけの施設から出る下水処理できる施設の用地確保ができるのか疑問である。	現在、日進市公共下水道事業計画の変更手続きが進められており、平成35年度末までを目標年次として、新たに下水道を整備する区域を策定しようとしております。計画が決定されましたら、今後の整備進捗により下水道整備について検討していくこととなります。				○					
223	030	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)実現に向けて(指定管理者制度の導入に関する検討)	整備・管理運営手法について、「一体型での整備を想定」としている。P20の整備コンセプトによれば、9つの施設利用がある。9種の施設利用すべてを指定管理できるのか疑問である。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。具体的な管理運営方法に関しては、今後検討していく予定です。					○				
224	030	その他	少子高齢化、人口減少傾向、景気の低迷にある現在、なぜ「道の駅」を計画するのか疑問である。	平成28年3月に策定された「日進市人口ビジョン・総合戦略」にあるように、日進市は平成72年まで、子育て世代を中心に、人口は増加すると推定されています。「道の駅」は、「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。		○							

No.	パブコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別								
						A	B	C	D	E	F	G		
235	032	全体	観光振興、人的交流、世代を超えたコミュニティづくりに、「道の駅」の必要性を前よりも考えている。「食、音楽、スポーツ」は欠かすことのできない重要な要素である。音楽協会設立準備委員会として、イベント広場ができれば、日進市の近隣の音楽家、または音楽に関わる人たちの定期演奏会や街中の出前音楽祭を開催し、観光振興にも寄与できると思う。「道の駅」に音楽関係者の案内、屋外には屋外ステージが併設できればと思う。	道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しており、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定ですが、多くの市民に利用され、まちの発展と活力につなげていきたいと考えていますので、ご意見として、参考とさせていただきます。								○		
236	032	全体	「道の駅」の行事、イベントを定期的に企画できる、実行委員会を立ち上げ、毎週に行事、イベントで盛り上げるように、音楽協会が役に立てればと思う。調整も含めてヒアリングをお願いしたい。	道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しており、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。具体的な施設利用の要望があれば、道路建設課と調整させていただきたいと考えています。									○	
237	033	その他	「道の駅」よりも、南部保育園、南小学校、南部福祉会館を新しくしてほしい。地域差がありすぎ。北部や西部の充実ぶりが羨ましい。	各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくこととありますが、当パブリックコメントは、基本計画(案)に関するものですので、ご意見として伺います。										○
238	034	導入機能・施設(DMO活動拠点)	DMO事務所(活動拠点)に、現実・現在の日進市の街並みを歴史的背景から地域、他市町、観光来訪の方々に興味理解を求めるとは、飯田街道の展示紹介が重要である。平針から三ヶ峰に残る遺跡・建造物は貴重である。飯田街道は、名古屋の駿河町から大久手、八事、平針、米野木、田原、平戸橋、足助、稲武を通り飯田に至る。中山道の脇街道、塩の道であり、戦国、江戸、明治維新、昭和30年代まで現在の愛知尾張、三河の商工業の発展繁栄の原点である。昇竜道の人工的商業主義より真に人々の暮らし生活の流通、要所としての道として識者に諮っていただきたい。私案として、高木庸太郎氏の講演を期待したい。	道の駅にDMO活動拠点(事務所)の設置を検討していますので、本市の歴史を観光等につなげることも必要であると考えています。ご意見として参考とさせていただきます。									○	
239	035	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)	管理運営手法・仕組みに関して、公設民営ということであるが、「道の駅」やSAなどの管理運営をする民間業者を選定してくることだが、従来型の「道の駅」より地域連携機能を重視する日進の今回の「道の駅」の場合、いわゆる従来型の業者の選定では既存の「道の駅」の形態をたどることになり目的が達成できないのではないかと。	管理運営手法については、基本計画案P99「実現に向けて(2)指定管理者制度の導入に関する検討」にあるように、施設内容・デザインなどの検討への参画や、開駅までの期間に地元住民・地域団体との積極的な連携ができるよう、予め、計画段階(基本設計、詳細設計)から指定管理予定者を定めている「道の駅」の事例があります。こうした事例等を参考に、今後、指定管理者を定めていく手法等について検討していきます。									○	
240	035	整備・管理運営手法(整備・管理運営手法)	管理運営手法・仕組みに関して、指定管理者を部門ごとに設置し、トータル目標とのズレを無くすため、また、時代の変化に対応するために、「道の駅」の運営委員会を設置してはどうか。市職員と各業者が話し合いの場を持ち、各部署に特化した専門性があれば各機能は発揮されやすいと考えられる。また、各部門をつなぐコーディネーター(外部との連携があってもいい)を配置することで連携することができ、市に集まった意見や各部署にあつまってきた意見の擦り合わせができるので、時代の変化に対応した運営とならぬだろうか。	道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。									○	
241	035	導入機能・施設(子育て支援施設)	子育て支援施設に関して、団体訪問や市への意見を考慮したとのことだが、子育て世代への直接的なアプローチでニーズを測る必要があると思われる。スペースの確保だけでは交流の促進への大きな一手とはならないと考えられるし、環境面や施設の安全性を具体的に示して安心して利用を促してほしい。	道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。また、子育て支援施設の安全対策等の具体的な部分についても、今後、設計段階において検討していく予定です。									○	
242	035	全体	全体に対して、管理運営に置ける基本方針として公益性と収益性の両面を併せ持つとあるが、収益性を高めるとなると市民が集うという所で利用の促進を阻まないだろうか。しかしながら、収益性が高くないと施設整備を市がするという所で財政負担の大きさがたかまり、市民の幸福には繋がらないと考えられる。	具体的な管理運営の方法については、今後検討していく予定ですが、指定管理者制度の導入の検討にあわせ、維持管理費用の軽減に努めていきます。								○		
243	036	全体	「道の駅」は不必要ではないかと思う。「道の駅」に私たちが納める税金が使われるのが納得できない。日進市には「住みよさ」を期待して多くの人が転入して来ている。その人たちに「住んでよかった」と思ってもらえるため、教育・福祉の充実が必要と思う。日進市内の農産物の販売は、今のJAをリフォームすればいいし、おしゃれなカフェは民間のお店が頑張っている。ずっと住んでいきたい日進市を目指して、私たちが納めている税金の使い方を考えてもらいたい。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。	○									
244	037	その他	景観計画について、当市の観光行政に関わる計画であれば、先ずランドデザインたる景観計画が必要だと思う。それなしに、この計画実現は唐突に感じる。	基本計画(案)P100に記載しているように、道の駅整備の実現に向けて「誰もが使いやすい施設デザインの検討」を掲げており、その中で、周辺環境と調和しつつ、日進市のランドマークとしての施設デザインの検討していくことを記載しており、今後の設計段階で検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。								○		
245	037	その他	年間利用者数約78万人の予測について、78万人の何%修正部門で、一人あたりの平均単価が算出されれば、収入予測が出てきて、それを有無に必要な支出項目(原価償却費を含む)が算出することができる。納税者に対して、そこまでの表現があってほしい。	想定される年間利用者数は、他事例を参考に想定したものです。日進市道の駅では、様々な市民活動が行われることを想定しており、市民活動の状況により年間利用者数は大きく変動するものと考えていますが、日進市道の駅整備検討委員会における検討過程の意見を踏まえて、参考値として掲載しています。よって原案のままさせていただきますが、今後、安定的な施設経営に向けて検討していきたいと考えています。									○	

No.	パブコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
246	038	全体	事業費約11～16億円(土地代含まず)の多額の税金を投入してまで、今、日進に必要な公共施設なのか疑問である。重点的に取り組むべき地域課題として4つあげられているが、それぞれの施策は、市内のどこに、いつまでに、どのような規模で必要かを具体的に検討し、より住民サービス向上につながるような施策を行うべきである。 例えば、①子育て支援でいうと、子育て世代の増加地域に保育園や相談窓口をつくる、公園を整備する、②防災・減災機能でいうと、日進北西部に消防署や大型備蓄倉庫を配置する、③農業振興でいうと、日進の価格補償制度や家族農業支援策を強める、高齢世帯が増える団地への産直販売所の開設支援、など、「道の駅」1ヶ所への集中より、必要な人が多い地域への支援とあわせて具体的に計画検討すべきだと思う。 また、④市民まつり等、イベント開催の可能性分析(基本計画案P.87)にもあるように、道路管理者との調整が必要とのことだが、24時間道路利用者のための休憩施設の確保が必要のため、「道の駅」全施設をイベント会場に利用するのは、本来の「道の駅」の役割が果たせなくなる可能性があるのではないかと。よって、この計画案にあげられている日進の課題解決にはつながらないと考える。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。また、基本計画の検討にあたり、現施策進行上の課題を整理し、各課に寄せられている要望等を踏まえ、道の駅で有効と思われる方策を検討してきました。ご意見として伺います。			○					
247	038	「道の駅」の概要(計画地の概要)	県道である主要地方道瀬戸大府東海線の道路管理者、愛知県は、日進市本郷町に「道の駅」建設の必要性をどのように考えているのか。この基本計画案に愛知県が求める必要性が明記されていないのはどうか。また、主要地方道瀬戸大府東海線の利用者は、通勤自動車、また近距離を利用する自動車が多いのではないかと。仮に主要地方道瀬戸大府東海線上に、大型車の休憩施設が必要なのであれば、153号線より南側の方が大型車の往来が多く、ニーズがあるように感じる。	基本計画の検討を行う「日進市道の駅整備検討委員会」では、国や道路管理者である愛知県からもオブザーバーとして出席をいただいています。日進市が目指す基本計画に沿った「道の駅」が実現できるよう、引き続き国や県と調整・協議を行っていく予定です。 日進市道の駅の場合、子育て支援や農業振興、防災・減災の課題解決の場となるよう、様々な目的で、多様な世代が集い、にぎわいをもたらす道の駅としての特性を最大限に活かし、総合的な観点から整備を進めるものです。なお、計画地については平成29年2月の基本構想において決定しています。		○						
248	038	概算事業費等(概算事業費)	今、この場所に「道の駅」は不要だと考える。建設することによる地元からのデメリットや不安(騒音、渋滞、防犯面など)がある中で、すすめるべきではない。土地代についての記述がないのは、地権者との合意形成ができていないということか。現時点で、土地を買うのか、借りるのかの考え方も示せないなかで、本当に建設ありきですすめていってよいのか疑問が残る。	用地単価については、不動産鑑定を行う必要がありますので、現時点では未定です。今後、調査・算定していく予定です。今後、地元の本郷区とも調整しながら進めていきます。								○
249	038	その他	市民アンケート調査も「道の駅」の施設内容に反映するためのものであり、必要か否かの調査ではない。建設予定地、概算の試算、コンセプトを今一度、全市民に知らせ、必要か否かの意見を聞くべきである。その上で、必要性を判断すべきである。現在示されている「日進市道の駅基本計画(案)」は保留にし、現計画の撤回を求める。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。		○						
250	039	その他	人の交流する場所。「道の駅」は音楽を通じて世代をこえたコミュニティの場として最高。日進音楽協会設立準備中。協会設立後、「道の駅」を基盤として定期的な音楽イベントの中心になってほしい。そのイベントに協力したい。	道の駅は、世代をこえたコミュニティの場として有効と考えています。また、道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しており、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定ですが、多くの市民に利用され、まちの発展と活力につながっていくとよいと考えていますので、ご意見として、参考とさせていただきます。		○						
251	040	その他	基本構想を読みました。一般論として日進市の活性化には賛成です。そのために「道の駅」が役立つなら良いことです。	道の駅は、日進市の活性化につながると考えています。子育て支援や農業振興、防災・減災の課題解決の場となるよう、様々な目的で、多様な世代が集い、にぎわいをもたらす「道の駅」としての特性を最大限に活かせるよう、整備を進めていきます。		○						
252	040	整備・管理運営手法(整備手法)	主体ですが、文脈から「国土交通省が進めている市が策定した」なら道路管理者(県)は関係ないのか。建設費はどうするのか、運営・管理は誰がやるのか不明です。主管委任者にするのならコンペの時期(起工、竣工、運用までのタイムテーブル)は?	道の駅の整備主体は日進市ですが、整備手法は道路管理者(愛知県)との一体型を想定しています。日進市が目指す基本計画に沿った道の駅が実現できるよう、引き続き役割分担等について県と調整・協議を行っていく予定です。			○					
253	040	全体	国土交通省の言う「道路利用者のための休憩機能・歩行者のための情報発信機能・近隣市町との連携機能」に加えて、日進市は防災機能強化のための拠点とすると読み取れる。その具現化のために7項目にわたって説明がなされているが、総花的・表面的で独自性に乏しい感がある。これは何のために「道の駅」という疑問につながる。	基本計画においては、特に、道の駅で重点的に取り組むべき地域課題に対して方向性を整理しています。これらの地域課題に関しては、現状、課題、問題点、要望等、方向性を整理し、基本計画を検討しており、わかりやすい分析となるよう努めています。今後の検討に参考意見として伺います。			○					
254	040	「道の駅」の概要(計画地の概要)	隣の東郷町も約1キロぐらいのところに「道の駅」を計画して、日進市と競合している。競争心よりも納税者としてスッキリしない。どうにかならないものか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。 また、東郷町の道の駅は、国道153号線沿いに予定されておりますが、①瀬戸大府東海線には「道の駅」がないこと、②瀬戸大府東海線と国道153号線は立体交差点となっていること、③北側の瀬戸大府東海線と西側の国道153号の双方の交通量は非常に少ない状況にあることから、瀬戸大府東海線の道路利用者が「道の駅」を利用することは想定しにくい立地となっています。			○					

No.	パブコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
255	041	その他	ここまで出来た構想をさらに充実し、具体的なものにしていくには一部の委員や有識者だけの参加でなく、利用者であり活動者である市民に広く呼びかけ、参加を募り実現に向けたプロジェクトを作り、具体化していくことが大切かと思う。自分がかかわることによって市民全体のコミュニティーが生まれると思う。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、基本計画等の策定の段階において市民参加の手続きを実施しております。 また、道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。								○
256	041	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	「道の駅」で取り扱う産物も地産地消を主とし、大いに地域の農業活性、活発化させるため、今ある田畑をこれ以上失うことのないよう、新規就農者を増やしたり、個人農家を支援したり、多くの生産が産み出せる施策とリンクさせ、日進産のものをもっとたくさん作れるようにしないと、現在の状況では売れるものがないと思う。	道の駅を田園フロンティアパーク構想の拠点に隣接して整備することで相乗効果を図り、農業振興にもつなげていきたいと考えています。具体的な取組みについては、今後検討していく予定ですが、田園フロンティアパーク構想(基本計画)が一層推進されることで、市内全体の農地保全につながっていくものと考えています。								○
257	041	その他	子育て支援、防災・減災、大学連携、コミュニティ形成、再生エネルギー等それぞれかかわりのある団体にどのような作り方がよいか意見を聞き、より利用しやすい有効なものにしてほしいと願う。	道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。								○
258	042	全体	今計画の「道の駅」は不要と思う。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。	○							
259	042	導入機能・施設(全体)	子育て支援、年寄り支援、防災、温水プール、公園を中心とした広場にしたらどうか。	子育て世代を始め多くの人に利用していただけるような道の駅の整備を考えています。ご意見として、参考とさせていただきます。								○
260	042	その他	私たちは何年も上納池体育館の空調をお願いしてきたけれど、予算が無いなどを理由に実現していない。こうした身近なものをやって欲しい。	各部門の個別の取組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。								○
261	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P1「日進市人口ビジョン・総合戦略」を読みましたが、「道の駅」で子育て支援をすることは書かれていませんでした。どのような経緯で、子育て支援が入ってきたのか。「日進市道の駅基本構想」には「子育て支援として『児童クラブ等の充実』『安心して子どもを遊ばせることが公園等の整備』への強い要望があります」と書かれている。この要望を優先して改善してほしい。 また、「車で行ける子どもの遊び場や公園が少なく、市民1人当たりの面積も全国平均及び愛知県平均を下回っているのが現状です」と書かれている。以前、総合運動公園に子どもが遊べるアスレチックを作してほしいと要望したが、費用対効果が悪いと回答された。車で行くことが前提であれば、総合運動公園を再整備、広い公園を増やしたいなら拡張すれば解決すると思う。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。 「日進市人口ビジョン・総合戦略」の中で記載されているように、地域活性化の拠点として、観光・産業・福祉・防災等の地域資源の活用を図る施設となるよう、総合的な観点から整備を進めるものです。	○							
262	043	「道の駅」の概要(計画地の概要)	基本計画案P6 位置について、瀬戸大府東海線沿いとありますが、瀬戸大府東海線は長距離移動の車はあまり通らないと思う。コンビニでトイレも借りられる時代である。多額の税金を使って、トイレと駐車場を作る必要性がわからない。	道の駅の目的の一つは、24時間、無料で利用できる駐車場やトイレといった休憩機能と共に、道路情報や地域の観光情報、緊急医療情報を提供する情報発信機能を併せ持たせることで、道路利用者の快適な交通環境を提供するものとしています。 休憩機能としての駐車場施設及びトイレ施設は道路施設の一部であり、道路利用者にとって快適な交通環境を提供するための必要な施設と考えています。								○
263	043	「道の駅」の概要(計画地の概要)	基本計画案P6 位置について、日進消防署の西側を計画していますが、現在この地域には、北部福祉会館、日東子育て支援センター(日東保育園内)、Rinのお家の3つの子育て支援施設がある。さらに「道の駅」に子育て支援施設を造るより、今後宅地開発がすすみ、子育て世帯が急増するであろう赤池箕ノ手に子育て支援施設をつくってほしい。	各部門の個別の取組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、道の駅における子育て支援施設については、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討してきました。道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。ご意見として伺います。								○
264	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P13「子育て支援」「防災・減災」「農業振興」「市民まつり等」、コミュニティ施設やDMO活動の事務所など、とにかく詰め込みすぎている。盛りだくさんすぎて、全てが中途半端なものになるのが心配である。これらを「道の駅」に結集させる必要はないと思う。それぞれに1番合った場所や形で造った方が使いやすく、長く市民に愛されると思う。	道の駅は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。また、基本計画の検討にあたり、現施策進行上の問題点を整理し、各課に寄せられている要望等を踏まえ、道の駅で有効だと思われる方策を検討してきました。ご意見として伺います。								○
265	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 現状「子どものいる世帯の共働き世帯が増加」「地域での子どもの遊び場が少なく、広場・公園の整備の要望が高い」について。市内全域から車で行く想定「道の駅」は、親が休日に連れて行かなければいけない。平日の学校後に子どもだけで遊びに行くには、住んでいる地域に安全で楽しい公園こそが必要である。	道の駅における子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しており、一つの課題に特化するものではありません。様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。								○
266	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 現状「育児中の家庭の孤立化等が懸念され、子育て支援の充実が求められている」、課題「子どもと保護者の孤立化、地域社会の希薄化への対応が必要」について。 「道の駅」の子育て支援施設は、このことに特化しているのか。各福祉会館、既存の子育て支援施設との違いを教えてください。	道の駅における子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しており、一つの課題に特化するものではありません。広い駐車場を備えた道の駅は、今後増えていく子育て世代への情報発信のできる施設の一つとして役割を果たすことができると考えています。								○

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
267	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 課題「共働き世帯の増加による子育てをする親の心のケアが必要」について。 「道の駅」の子育て支援施設では、無料で託児ができるのか。現在、保育園では「仕事が終わったら即お迎えに来てください」と厳しく言われている。「夕飯の買い物も15分だけしてから」「兄や姉の習い事の送迎に行ってから」のお迎えを許してくれることの方が、「道の駅」よりも子育て支援になり助かる。	道の駅における子育て支援施設は、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討しており、一つの課題に特化するものではありません。今後、管理運営と合わせて検討していく予定です。				○				
268	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 問題点「子育て中の親子が気軽に集まって相談できるような場所が限られており、子育て世代の孤立化が懸念される」について。 本郷町のあの場所ではなく、子育て世帯が多く住んでいる地域にこそ必要である。歩いて行ける距離にあれば、近所の人とのつながりができると思う。栄の子育て支援センターに一時期通っていたが、市内全域から集まるので、その時だけの縁でその後は誰も続いていない。「道の駅」に子育て支援施設ができて同じだと思う。	道の駅における子育て支援施設は、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討しており、一つの課題に特化するものではありません。各部門の個別の取り組みや施設利用の考え方については、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えます。							○	
269	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 問題点「駐車場が不足しており、車で気軽に子どもを連れていける広場・公園等が少ない」について。 車で出かけるのであれば、モリコロパークや刈谷ハイウェイオアシスなど近隣市町にすばらしい公園がある。市内から20~30分で行けるので、車で移動するなら不便さは感じない。多額の税金を使うのであれば、現計画のような中途半端な公園ではなく、モリコロパークや刈谷ハイウェイオアシスに負けないすばらしいものにしないと誰も利用しないと思う。	日進市「道の駅」の場合、子育て支援や農業振興、防災・減災の課題解決の場となるよう、様々な目的で、多様な世代が集い、にぎわいをもたらす道の駅としての特性を最大限に活かし、総合的な観点から整備を進めるものです。今後、公園・広場等の管理運営と合わせて検討していく予定です。				○				
270	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 問題点「児童館の利用時間は、9時から17時である。また、6館のうち2館(東部、南部)は、日曜日休館である。」について。 児童館の開館時間を長くする、日曜日も開館すれば解決する。子どもが自分で住んでいる地域の児童館に行けることが重要である。車で行く「道の駅」をつくってもこの問題は解決しない。	各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。様々な意見はあると思いますが、ご意見として伺います。								○
271	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 問題点「(福祉会館の)飲食スペースが限定されている」について。 「道の駅」の屋内子育て支援施設では、飲食可能なのか。アレルギーの子どもも増えているので、飲食可能にして問題が起こらないか心配である。	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。利用方法等の具体的な管理運営方法に関しては、今後検討していく予定です。				○				
272	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 問題点「(福祉会館は)利用者登録制度により、市内在住者と同伴者でのみしか市外の方は利用できない」について。 「道の駅」の子育て支援施設は市外の方も利用できるのだと思うが、現在、図書館の評判が良く、市外の方が約半数利用していると聞いている。駐車場が満車で市外の人を有料にしているなど厳しい意見も出ている。市民の多額の税金を使って造る施設ですが「道の駅」の子育て支援施設も市外の方ばかりの利用でも問題ないのか。市民の同意が得られるのか。	日進市の「道の駅」では、観光、子育て支援、防災・減災、農業振興などの視点も含め、市民間の交流や機能連携を図り、にぎわいを創出する「道の駅」を目指しており、人口ビジョン・総合戦略の基本目標3に向けた取り組みと考えています。 その観点からも、「道の駅」は、日進市民だけでなく幅広く「道の駅」を訪れていただきた方々にご利用いただけるものとなります。								○
273	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 要望「広い公園・ボール遊び等のできる広場・公園等が少ないため「道の駅」に子どもたちが思いきり遊べるスペースを整備してほしい」、P82「子どもがボール遊び等をした」について。 「道の駅」の広場・公園で思いきり遊ぶ想定の子どもの対象年齢を考えてください。公園・広場の横が駐車場になっており、子どもが車にボールをぶつけないか、ボールを追って飛び出さないか心配である。防災ヘリポートと兼用ということは高いフェンスなどで囲えないと思うが、野球やサッカー、ドッジボールはできるのか。	屋外広場等の安全対策については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。				○				
274	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P14 要望「子育て支援の冊子やメールマガジンの案内を設置して周知を図りたい」について。 現在でも、小児科や保育園など様々な場所に設置されている。「道の駅」が出来れば置けば良いと思うが、「道の駅」を造る理由とは考えられない。	道の駅における子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しております。広い駐車場を備えた道の駅は、今後増えていく子育て世代への情報発信のできる施設の一つとして役割を果たすことができると考えています。							○	
275	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画案P15 「「道の駅」で出張広場を開催し、子育て相談等の機会を増やし、子育て世帯の孤立化を防ぐ」について。 「道の駅」の屋内子育て支援施設には、支援員は常駐しないのか。子育て支援センターやRinのお家はスタッフが常駐している。いつも同じスタッフがいてくれる。何度も行くと会話が増え、相談できるようになる。その時だけ出張しても、悩んでいる人が相談しようと思えないのではないか。スタッフが常駐する場合、支援センターのように赤ちゃんを置いて上の子のトイレに行きたい時などに短時間見守ってもらえるなどの心遣いがあると助かる。	子育て世代を始め多くの人に利用していただけるような道の駅の整備を考えています。具体的な管理運営方法については、今後検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。				○				

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
276	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	基本計画案P16 問題点「公園までの経路は緊急輸送道路から離れ、途中に交差点狭小箇所や道路幅員狭小箇所があり通行困難」について。図8の地図を見るとわざわざ大回りして総合運動公園に行くルートだが、三ヶ峯の方から通行するルートでは行けないのか。また、交差点狭小箇所や道路幅員狭小箇所は、防災拠点として使わなくても把握しているなら改善した方が良くはないか。	瀬戸大府東海線は、主要地方道瀬戸大府東海線は、災害発生時には、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき第2次緊急輸送道路に指定されており、防災拠点を相互に連絡する重要な路線となっています。特に人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、緊急輸送道路である瀬戸大府東海線沿いが、より望ましいと考えています。				○				
277	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	基本計画案P16 問題点「総合運動公園は防災機能が集中し手狭」について。現在、総合運動公園の再整備が進んでいる。手狭なら南側の土地を買うなどして拡張する方法は検討されたのか。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。そのため、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できるよう兼用施設として整理しています。主要地方道瀬戸大府東海線は、災害発生時には、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき第2次緊急輸送道路に指定されており、防災拠点を相互に連絡する重要な路線となっています。特に、人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、防災体制の充実に向けて、より効果的であり、より望ましいと考えています。				○				
278	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	基本計画案P16 問題点「公園内では道路幅が狭い等大型車両の進入が困難」について。現在、総合運動公園の再整備が進んでいる。進入できないのでは大問題である。今までの防災計画に不備があったこととなります。再整備で道路幅を広くするようにしてください。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。特に、人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、防災体制の充実に向けて、より効果的であり、より望ましいと考えています。各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えますが、ご意見として伺います。								○
279	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	基本計画案P17、P39 防災ヘリポートについて。造るなら消防署に隣接した方が良くと思います。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。そのため、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できるよう兼用施設として整理しています。				○				
280	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	基本計画案P17、P39 「道の駅」に防災倉庫、耐震性貯水槽を設置する」について。現在、防災倉庫と耐震性貯水槽はどこに何個あるのか。現在分では足りないのか。新たに設置するのは、機能が違うのか。人口に対して足りないのであれば新たに必要だが、今後人口の増える赤池箕ノ手などの地域に造った方が良くと思う。	市防災倉庫は市役所に1箇所ありますが、現状として手狭となっています。また、耐震性貯水槽は市内4箇所(西小学校・市民会館・東部福祉会館・上納池スポーツ公園)です。天白川以北には東部福祉会館のみで、3カ所は天白川以南に整備されていること、近接する保健センターは、発災時に負傷者へのトリアージや応急手当を行う「救護所」に指定されているが、手当等に使う備蓄水が十分に確保されていないこと、救助救援活動部隊が道の駅を活動拠点とした場合、救助活動に必要な水の確保が必要となること等から、「道の駅」に耐震性貯水槽の整備を検討しています。				○				
281	043	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:農業振興)	基本計画案P18 現状・課題について。専業農家で生計が立てられないのが問題だと思えます。市民農園や農業体験はしたくても仕事にしたい子育て世代はほとんどいないという現実を把握した方が良くと思う。	市民農園や農業体験をとおして、さらにステップアップしたい方に対して、現在もアグリスクールを開催していますが、「道の駅」を田園フロンティアパーク構想の拠点に隣接して整備することで相乗効果を図り、新たな農業者を育成できるよう取り組んでいきたいと考えています。				○				
282	043	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	基本計画案P23 市民アンケート調査について。市民へのアンケートの取り方が、「道の駅」ができる前提の質問になっている。事業費も維持管理費も明記していない無責任なアンケートだと感じる。金額をしっかりと明記して、まず造ることに「賛成か反対」かを問う必要があると思う。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。	○							
283	043	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	基本計画案P34 日進市ならではの品揃えについて。日進市の特産品は何でしょうか。売る場所(「道の駅」)だけ造る計画が先行し、売れる商品が何もないでは話にならない。オープンして良い物が何も置いていなければ、2度とお客さんは来てくれない。車で買い物に行ける場所はたくさんある。日進の「道の駅」に行きたいと思わせる特別な価値が必要である。飲食施設も同様である。	市内専門店や友好自治体の人気製品、市内の農産物等、本市の道の駅ならではの農産物直売や物販施設を想定しておりますが、今後検討していく予定です。飲食店とともに、ご意見として参考とさせていただきます。				○				
284	043	導入機能・施設(子育て支援施設)	基本計画案P36 「子ども食堂の一環として子どもたちが集まって「道の駅」で作った料理を広場で楽しむ」について。本来の子ども食堂の理念から外れてしまっている気がする。また、車で親が連れて行く「道の駅」に合わないと思う。	子ども食堂は、想定している様々な市民活動イメージの一つとして取り上げたものです。日進市の道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。ご意見として、参考とさせていただきます。								○
285	043	導入機能・施設(子育て支援施設)	基本計画案P36 「地元住民や市民活動団体が、親子ふれあい教室や講座を開催する」について。広場や公園にも貸しスペースができて、占有利用ができるのか。	日進市の道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しており、想定している様々な市民活動イメージの一つとなります。今後、具体的な管理運営方法に関して検討していく予定です。ご意見として参考とさせていただきます。				○				
286	043	導入機能・施設(DMO活動拠点)	基本計画案P38 DMO活動拠点について。日進の観光地は愛知牧場くらいしか思いつかない。なくても特に困っていないので、無理に観光地化させなくても良いと思う。たいていおもしろくない場所を無理にPRする必要はない。名古屋市や豊田市のベッドタウンとして人口も増えている。自然も残っているのかで気に入っている。	道の駅では、DMOの活動拠点として、本市の特色である都市近郊の自然や市民活動等を観光と捉え、市民のみならず市外の人にも知ってもらい来訪してもらう、このような活動拠点と考えています。								○

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
287	043	導入機能・施設(子育て支援施設)	基本計画案P35「各年齢層の子どもやその保護者を対象とし、大型のおもちゃ等でのびのびと遊べるプレイルームを設置する」について。現在、各福祉会館では、室内に6歳以上の子どもが遊べる大型遊具はない。雨の日など、体を思いきり動かしたい子どもたちが出かける場所はほとんどない。モリコロパーク内の愛知県児童総合センターのような大型遊具で遊べる施設を造ってほしい。	子育て支援施設(屋内)についての具体的な部分については、今後、設計段階で検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。				○				
288	043	実現に向けて(くるりんばすに関する検討)	基本計画案P40、P99 くるりんばすのバス停施設について。くるりんバスが何台も止められるスペースを造るようだが、現在の市役所から発着場を移動させるのか。移動させた場合、くるりんバスの中心が市役所から「道の駅」にずれてしまう気がします。市役所に用事の人が多いと思いますが、乗り換えなければいけなくなり不便だと思います。	基本計画の段階では、くるりんばすの拠点機能を道の駅に展開することを定めているわけではなく、可能性を残すという形で配置計画に位置づけています。今後、開駅までを目標に、関係者と調整を進め、どのようにしていくか検討していきます。							○	
289	043	概算事業費等(概算事業費)	基本計画案P97 概算事業費について。用地費が含まれていないので話にならない。家を買う時に、建物だけ見積もって土地代がわからないまま契約する人は誰もいない。これでは納得できない。概算事業費11億～16億円見込んでいますと書かれています。多額の税金を「道の駅」に使うことには反対である。市長も市職員も、すぐに「お金がない」「財源が厳しい」と言われる。11億円の使い道をもっと市民の役に立つように使ってください。	用地単価については、不動産鑑定を行う必要がありますので、現時点では未定です。今後、調査・算定していく予定です。道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。			○					
290	043	整備スケジュール	基本計画案P97 今後のスケジュールについて。2020年には、東郷町の「道の駅」が開駅予定である。この近距離に2つも必要ないと思う。近隣市町の動向をよく見て、造るならどちらか片方だけにするなど広域的に協力してはいかかか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。また、東郷町の道の駅は、国道153号線沿いに予定されておりますが、①瀬戸大府東海線には「道の駅」がないこと、②瀬戸大府東海線と国道153号線は立体交差点となっていること、③北側の瀬戸大府東海線と西側の国道153号の双方の交通量は非常に少ない状況にあることから、瀬戸大府東海線の道路利用者が「道の駅」を利用することは想定しにくい立地となっています。	○							
291	043	概算事業費等(想定される年間利用者数)	基本計画案P98 年間利用者数について。年間約78万人の想定が多すぎると思う。78万人÷9万人(夢まつり)÷4万人(市民まつり)=65万人 65万人÷12ヶ月=5.4万人 5.4万人÷4週間=1.35万人となる。適当に振り分けても、月～金曜日に1日1千人=5千人 土日に1日4千人=8千人の集客が必要である。毎週全ての土日にイベントをひらく計画でしょうか。それだけの集客が満足する農産物・特産品の用意も必要になってくる。	想定される年間利用者数は、他事例を参考に想定したものです。日進市道の駅では、様々な市民活動が行われることを想定しており、市民活動の状況により年間利用者数は大きく変動するものと考えていますが、日進市道の駅整備検討委員会における検討過程の意見を踏まえて、参考値として掲載しています。よって原案のままとさせていただきますが、今後、安定的な施設経営に向けて検討していきたいと考えています。					○			
292	043	実現に向けた検討事項(指定管理に関する検討)	基本計画案P99 指定管理者の要望は聞いていくと読めるが、市民の声を聞いていないように感じる。もっと市民の意見が反映されるようにしてほしい。	道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。								○
293	043	その他	基本計画案P105 道の駅整備推進委員会について。道の駅整備推進委員会は傍聴できないのか。議事録は公開されているか。	「道の駅整備推進委員会」は、附属機関ではなく庁内の会議ですので、傍聴及び議事録の公開はしておりません。								○
294	044	「道の駅」の概要(計画地の概要)	基本計画案P7 土地利用について 消防署の反対側に「道の駅」ができることによって、緊急時に緊急車両の妨げになるのではないかと。(普段でも渋滞している県道)	基本計画の検討段階においては、交差点改良、案内板の設置、駐車場の空き状況のわかる施設の設置、駐車待ち車両の吸収区間の確保など、交通への配慮についての考え方を、基本計画(案)P84「交通等の配慮」として記載しています。今後、予定している設計段階においても、消防署からの緊急車両の出動の妨げにならないよう配慮に努めていきます。			○					
295	044	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:市民まつり等)	基本計画案P10、P12 整備コンセプトの考え、重点的に取り組むべき地域課題 市民まつり、夢まつりの会場として使用される場合、「道の駅」を封鎖して使用することだが、トイレ数、屋台ブース、駐車場もない。くるりんバスの乗り入れを考えているようだが、全路線を「道の駅」に入れることができるのか。	基本計画(案)は、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。			○					
296	044	導入機能・施設(子育て支援施設)	基本計画案P35 子育て世代が安心して気軽に利用できる交流の場 プレイルーム、赤ちゃんルーム、子育てに関する相談ルームですが、保健センターや子育てセンターがあるのに必要なのか。	コミュニティ・交流施設については、庁内の各担当課への聞き取り、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえ検討してきました。子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しています。			○					
297	044	導入機能・施設(子育て支援施設)	基本計画案P36 子育て支援施設(屋外広場) 子どもたちが集まり、ボール遊び、バドミントン等自由に遊べる広場ですが、ボールや子どもが駐車場に飛び出ないような柵を設けるのか。	屋外広場等の安全対策については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。				○				

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別								
						A	B	C	D	E	F	G		
298	044	その他	「道の駅」を日進市で作るという事になっている事さえ知らない市民がたくさんいる。	道の駅は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。 道の駅整備事業についても、日進市市民参加及び市民自治活動条例の規定に基づく市民参加の手続きとして、附属機関「日進市道の駅整備検討委員会」を設置し、検討過程を市ホームページ等で公開しているほか、今回、市民参加の手続きとしてパブリックコメントを実施しております。 また、検討に向けて、市民アンケート調査などを実施したほか、計画地である本郷区への事業説明会を実施し、意見を聞いています。								○		
299	044	全体	「道の駅」に15億以上かけるよりも、保健センターなどの建て替えを行ってほしい。	道の駅は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。									○	
300	045	その他	地元説明会が遅すぎる。パブリックコメントの提出締切日が2月2日であれば、基本計画ができた後、年末から正月明けまでに実施すべきだったのでは。今回の説明会は場所も日程も、なるべく地元(本郷)から意見が出ないように仕組みられた説明会に思えてならない。	本郷区への事業説明会の日程については、パブリックコメントの募集期間と区の見覧案内等の期間を考慮の上、区長と調整を行い、意見提出ができるようパブリックコメントの意見募集期間中に開催いたしました。									○	
301	045	その他	今回の説明会で地元区民からいくつかの意見が出ましたが、時間の制約もあり不十分であった。もっと地元からの意見を聞く機会を設けてもらいたい。	事業推進には、計画地である本郷区及び地元住民の皆様のご理解とご協力は大切であるとと考えています。また、検討に向けて、市民アンケート調査などを実施したほか、計画地である本郷区への事業説明会を実施し、意見を聞いています。									○	
302	045	配置計画(交通等への配慮)	「道の駅」計画周辺の歩道は狭く危険である。特に瀬戸大府線の歩道は今の3～4倍の広さは必要。最低でも周辺3～500mの範囲は拡張すべき。道の駅基本計画と併せて周辺の道路整備計画を示してもらいたい。今でも付近の道路は通り抜け車両が多く危険である。	瀬戸大府東海線の交差点改良、市道本郷・藤島線の拡幅など周辺の道路整備の検討については、基本計画(案)P84に記載しています。今後、予定している設計段階において検討していく予定です。				○						
303	046	全体	11億～16億の税金を使い将来の日進市の街づくりの為「道の駅」づくりを決定したと聞きました。余りに全体の意見が汲み上げられていないし、一方的なやり方だと思います。市民の意見を吸い上げて全体でどうしたら日進市の将来構想のプラスになるかを検討した上での決定に切り替えてほしいと思います。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。 道の駅整備事業についても、日進市市民参加及び市民自治活動条例の規定に基づく市民参加の手続きとして、附属機関「日進市道の駅整備検討委員会」を設置し、検討過程を市ホームページ等で公開しているほか、今回、市民参加の手続きとしてパブリックコメントを実施しております。 また、検討に向けて市民アンケート調査などを実施し、一般の市民の意見の収集にも努めています。									○	
304	046	その他	土地所有者への説明会でも決定として報告され、意見を聞く市の態度では無かったと思います。土地所有者の意見を聞きましょう。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。事業推進には、計画地である本郷区及び地元住民の皆様のご理解とご協力は大切であるとと考えています。ご意見として伺います。									○	
305	046	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	日進市内の農家さんの応援となる「道の駅」を考えるのなら、農産物直売所(150㎡)は余りに小さく、これではお茶を濁しているだけにしかならないと思います。日進市の農業振興になる規模はどの様か、その将来像を検討するには何が必要かを検討したく思います。	農産物直売・物販施設は、約570㎡(バックヤード含む)と算定しています。具体的な取り組みは未定ですが、今後、設計、管理運営とあわせて検討していきたいと考えています。				○						
306	046	導入機能・施設(農産物直売・物販施設)	JAは日進市の農業振興を考える中心団体であり、米の直売に力を入れようとしておられるので「道の駅」建設の内容を情報共有し合いながら進めていくべきだと思います。	JAとの連携は重要と考えています。これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。				○						
307	046	その他	日進市民の税金の使い道と今後の市政の展望にかかわる事なので、この意見書アンケートをたたき台にして、「道の駅」構想の市民意見交換会を開いて欲しいと思います。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、基本計画等の策定の段階において市民参加の手続きを実施しております。 また、道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。									○	
308	047	その他	そもそもこの計画は議会が発議した構想なのか。また、この構想について市民の声はどのように反映されているのか。1,000人程度のアンケートが実施されたとも聞かれますが、9万を数える日進市民の声としてそれは妥当なのか。	市民アンケート調査については、標本数を算定する計算式に基づき、市の人口約89,000人(当時)に対する傾向把握に有効な票数400票から、回収率40%で設定して調査対象数1000名を算定しています。なお、アンケート結果については、回収率40%を超える票数(回収率42.7%)であり、傾向を取るには足りるかと考えます。				○						
309	047	その他	施設予算は11億～16億とあるが、土地の確保に向けての予算提示は無く、その他周辺インフラの整備費など加えると、日進市の予算額に大きなウェイトを占めるのではないかと。人口増加が見込まれる中、他の有用な政策に予算は回すべきではないかと。実際、私もこの日進市に移住し35年になるが、未だ下水道の整備も遅れ、通勤に使用する道路整備も他市に比べると遅れてもいると考える。住みやすい街、日進市を標榜するならば、優先して行うべき施策は別にあるのではないかと。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。	○									

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別							
						A	B	C	D	E	F	G	
310	047	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	図面を見る限り、子供の遊び場なども用意され、更にはヘリポートとの併用とも読み取れる、近くに瀬戸・大府東海線の県道が通る中、本当に機能するのか。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。そのため、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できるよう兼用施設として整理しています。 主要地方道瀬戸大府東海線は、災害発生時には、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき第2次緊急輸送道路に指定されており、防災拠点を相互に連絡する重要な路線となっています。特に、人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、防災体制の充実に向け、より効果的であり、より望ましいと考えています。				○					
311	048	「道の駅」の概要(計画地の概要)	「道の駅」は原則、国道沿いでないと新設出来ないのになぜ本郷区の県道が候補地になったか	道の駅の整備対象路線は、特に国道に限定されていません。計画地の選定については、平成29年2月の基本構想において、アクセス性、災害特性、まち全体への波及効果等の観点から比較・評価した結果、選定しています。詳しくは基本構想をご参照いただきたいと思います。			○						
312	048	「道の駅」の概要(計画地の概要)	「道の駅」は原則、10キロ圏内は新設出来ないが東郷町との「道の駅」との距離はどうか	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。 また、東郷町の道の駅は、国道153号線沿いに予定されておりますが、①瀬戸大府東海線には「道の駅」がないこと、②瀬戸大府東海線と国道153号線は立体交差点となっていること、③北側の瀬戸大府東海線と西側の国道153号線の双方の交通量は非常に少ない状況にあることから、瀬戸大府東海線の道路利用者が「道の駅」を利用することは想定しにくい立地となっております。		○							
313	048	「道の駅」の概要(計画地の概要)	各候補地への聞き取り調査や意見交換会は行ったのか(5箇所)。	道の駅の候補地の選定において、アクセス性、災害特性、まち全体への波及効果等の観点から比較・評価した結果、今回の計画地を選定しました。詳しくは平成29年2月の基本構想をご参照いただきたいと思います。			○						
314	048	「道の駅」の概要(計画地の概要)	候補地が決まった時点で候補地の抱える問題を出し尽してどのくらい理解をして対策を講じているか。	現在進めている基本計画の段階においても、瀬戸大府東海線の交通への配慮などの検討を行っております。今後、予定している設計段階においても検討していく予定です。					○				
315	048	「道の駅」の概要(計画地の概要)	「道の駅」の進入路は、朝の通勤者の抜け道になっている事を理解しているか。	生活道路の通り抜けについては、運転手のモラルやマナーにかかる部分が大きいと、対応が難しい部分がありますが、状況を確認しながら、必要に応じて対応を行ってまいります。								○	
316	048	「道の駅」の概要(計画地の概要)	災害用のヘリポートがなぜ必要か、本郷地区は天白川より低い為、過去に水害が発生して田んぼが浸水したケースが有ると聞いているが、現状を把握しているか。	浸水等の懸念については、平成29年2月に策定した基本構想において道の駅の候補地の選定を行うにあたり、浸水地域や液状化等の可能性について、ハザードマップ等の各種資料の確認を行っています。			○						
317	048	その他	委員からのいろんな意見を取り入れ過ぎで、本来の「道の駅」の役目が見えて来ない。コンセプトがずれているように思える。	「日進市道の駅整備検討委員会」は、道の駅の整備の推進に向けて、基本計画の策定等必要な事項を検討するための附属機関です。様々なご意見はあると思いますが、持続的なまちの発展と活力につながっていくものとして、ご検討いただいております。				○					
318	048	「道の駅」の基本方向(地域課題と「道の駅」の方向性:子育て支援)	「道の駅」に子育て支援は必要ないと思う。車が移動している場所で子供の施設は大変危険な要因を発生させる。子供は動き回り、少しの時間でも行動してしまい、自動車事故や災害に巻き込まれる可能性が高い。最近歩行帯など安全なところでも事故の発生事例が沢山ある。	基本計画(案)P35、P62に記載されているように、子育て支援施設については屋外広場だけでなく、屋内施設も整備予定です。安全対策等については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。					○				
319	048	「道の駅」の基本方向(地域課題と「道の駅」の方向性:防災・減災)	日進市は本郷地区を含め学校や公民館など近くに行政施設が有り、余分な施設を作る必要性が無い。既存の施設を高揚させる為に予算を投入する事が有効活用を高めるし、利用率を高める要因である。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。そのため、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できるよう兼用施設として整理しています。				○					
320	048	「道の駅」の基本方向(地域課題と「道の駅」の方向性:農業振興)	現在、日進市には中型スーパーが多く点在してJAとも協力して農産物や加工品を出展している為に物販施設は必要ない。「道の駅」が出来れば農家が混乱を招く。	物販は農産物直売のほか、市内専門店や友好自治体の人気製品等、本市の「道の駅」ならではの物販施設を想定しておりますが、今後検討していく予定です。				○					
321	048	「道の駅」の基本方向(地域課題と「道の駅」の方向性:市民まつり等)	「道の駅」でイベントを開催すれば、「道の駅」を利用したい人が出来ないのではないか。イベントは本来安全性の場所を作り上げて開催するのが鉄則である。本郷地区は瀬戸・大府東海線が開通して花火大会が安全上出来なくなった経緯が有る。イベントをコンパクトにするのであれば、現在の市役所周辺を整備して開催が望ましい。	市役所で開催する上での課題もあり、基本計画(案)は、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。道の駅での開催を検討する上で、ご意見として参考とさせていただきます。								○	
322	048	導入機能・施設(休憩機能)	休憩機能については駐車場やトイレ・休憩施設は、ここ日進市においては大型スーパーや中型のスーパーの出店でほぼ管理されているので必ずしも必要と感じない。	道の駅の目的の一つは、24時間、無料で利用できる駐車場やトイレといった休憩機能と共に、道路情報や地域の観光情報、緊急医療情報を提供する情報発信機能を併せ持たせることで、道路利用者の快適な交通環境を提供するものとしています。 休憩機能としての駐車場施設及びトイレ施設は道路施設の一部であり、道路利用者に快適な交通環境を提供するための必要な施設と考えています。				○					

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別							
						A	B	C	D	E	F	G	
323	048	導入機能・施設(情報発信機能)	情報発信機能については道路状況や地域の歴史・文化はカーナビの機能やスマホによる検索機能で探せる為必要ないとする。情報社会に対応した方策が求められている。	これからの道の駅には、情報化社会に対応していくことも重要と考えます。今後、情報発信機能については、管理運営の検討と合わせて検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。				○					
324	048	導入機能・施設(休憩機能)	地域連携機能は農産物等で地元の売り込みや施設の交流を図ろうと計画をしているが『JAあいち尾東』との関係がいまいち不明確である、東郷町との連携がある『JAあいち尾東』はどの様な考えかすり合わせが必要である	JAとの連携は重要と考えています。これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。					○				
325	048	「道の駅」の概要(計画地の概要)	防災機能については本郷区の内容をよく理解してから進めるべし。過去にどのような災害や問題があったかを現状を踏まえて検討をする必要がある。私の知る所によると以前に天白川が氾濫して水が田畑に侵入した経緯があると長老が行っていた様に記憶をしている。市役所北側の本郷橋も十数年前に上流の樹木が橋の欄干に絡みつき倒壊したケースを鮮明に覚えている。現在計画中の場所は地盤が低く水害の可能性が有り適切では無いと考える。	浸水等の懸念については、平成29年2月に策定した基本構想において道の駅の候補地の選定を行うにあたり、浸水地域や液状化等の可能性について、ハザードマップ等の各種資料の確認を行っています。			○						
326	048	導入機能・施設(休憩機能)	その他機能では、「道の駅」委員からはくりんバスの発着を検討して欲しいと発言があった様に記憶をしているが、そもそも県道に面した場所を設定すれば渋滞に拍車がかかる。ある日進市議会議員は長久手市のNバスや東郷町のじゅんかい君のバスと連携したいと考えていると言っていたが需要と供給のバランスを考えているか疑問に思えた。	当パブリックコメントは、基本計画(案)に関するものではないので、ご意見として伺います。									○
327	049	「道の駅」の概要	この「基本計画」のもとになっている「基本構想」こそ重要なので、だれとどのようにして「基本構想をつかったのか、その経過や概要をまずここに示してほしいです。(基本計画(案)P3~5は国の「道の駅」についての説明で、次にいきなり「計画地」の概要に進んでいる)	整備主体は日進市であり、基本構想は庁内での検討を踏まえ、平成29年2月に策定しています。基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものですので、基本構想の内容については、そちらを参照していただきたいと考えます。			○						
328	049	「道の駅」の概要	なぜ日進市に「道の駅」をつくる必要があるのか、その理由と優先度が市民によくわかるように冒頭に示してください。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の中で記載されているように、地域活性化の拠点として、観光・産業・福祉・防災等の地域資源の活用を図る施設となるよう、総合的な観点から整備を進めるものです。			○						
329	049	「道の駅」の概要	基本計画(案)P9「日本全体が人口減少社会に入り…地方創生が求められる」の文と、人口増の日進市の課題が結びつきませんが、この表現でよいのですか。	基本計画(案)P9について、表現がわかりにくいため、基本計画の文章表現を修正しました。				○					
330	049	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	「日進市の課題」があまりにも多くの分野にわたり、ざっくりとした書き方がしてあります。たとえば「福祉サービス」の充実の何が課題なのか全くわかりません。すべての課題はどの自治体も取り組むべき大きな課題であり、日進市として解決できていない課題はこれだ、という示し方をしないと、順序として、次の課題解決のためのコンセプトには進めません。これはどの事業についてもいえることで、自治体行政運営手法の基本と考えますが、この基本計画はその原則に従っていません。これで十分だという根拠を示してください。なぜしっかりと分析のもとに「道の駅」の必要性を掲げないのか、明確な回答を求めます。	日進市の課題は、基本構想に記載しています。このような状況の中で、特に、道の駅で重点的に取り組むべき地域課題に対して、基本計画を作成する方向性を整理しています。これらの地域課題に関しては、現状、課題、問題点、要望等、方向性を整理し、基本計画を検討しており、わかりやすい分析となるよう努めています。				○					
331	049	「道の駅」整備の基本方向(地域課題と整備コンセプト)	基本計画(案)P10「同様に「道の駅」整備コンセプト」で、すべての課題を「道の駅」で解決するという書き方がされており非常に乱暴です。「福祉サービス」「農の展開」「市民自治活動・地域交流・大学連携」等々、今ある施設、事業、サービスの何が不足している、「道の駅」のどういう機能がそれを解決するのかを、明確に示してください。	全ての課題を道の駅で解決するとは記載しておりません。日進市の課題は多いのですが、道の駅の整備にあたり、対応できる地域課題に対して出来るだけ対応していくというものです。また、例えば、今あるサービスの何が不足している、などの整理は、現状、課題、問題点(現施策進行状の問題点)にあるとおり、基本計画(案)P12~20(第2章の2-2)で詳細に記載しています。				○					
332	049	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題)	基本計画(案)P12「重点に取り組むべき地域課題」は4つありますが、P9の課題のうち、なぜこの4つの地域課題に重点的に取り組むこととするのか、その理由がまったく書かれていません。「検討委員会」の議事録にもありません。どのような検討があって、なぜこの4つを「取り組むべき課題」とするのか示してください。	重点的に取り組むべき地域課題として抽出した「子育て支援」「防災・減災」「農業振興」「市民まつり等」については、道の駅整備を検討するにあたって、日進市が現施策を進めている中で、道の駅整備にあわせて解決していきたいと考えているものです。これらについては、庁内の「道の駅整備推進委員会」においても検討し、合意形成しています。なお、重点的に取り組むべき地域課題として示したものの以外の課題にも積極的に対応していきます。				○					
333	049	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	基本計画(案)P14~15「子育て支援」「道の駅」で子育て相談をしますが、市外からも利用者が来場する施設で、対象は市民に限定するのですか。厚生労働省は地域子育て拠点として、「つどいの広場」の展開を推進していますが、この事業コンセプトは市内の各地点に「つどいの広場」を展開することで、いまだ各福祉会館などでの「つどいの広場」事業が不十分な中、なぜ車利用でかつ通過する人の利用が対象施設の「道の駅」に優先的に子育て相談事業機能を付随させるのか、予算をつけるのか、その必要性、理由を明確に示してください。	「子育て相談」に関しての具体的な方法に関しては、今後検討していくこととなります。また、公園・広場のある当道の駅で、来訪者が子育て相談を受けれるとすれば、子育て支援の振興につながるものと考えています。									○

No.	パプコメ番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
334	049	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:防災・減災)	基本計画(案)P16~17「防災・減災」災害時は瀬戸大府東海線は大渋滞が予測されます。また多くの人が「道の駅」に取り残されることも考えられます。物資輸送等が、総合運動公園より円滑にできるという根拠が不十分です。また人家、建物が近接する場所に、ヘリポートを想定することに危険もありますが、地元本郷区は了解している、この計画案に入れることになったのですか。県の災害時拠点のモリコロパークから総合運動公園への輸送路はひとつではないはずですが、検討はされましたか。なぜ「総合運動公園の充実(防災倉庫、貯水槽設置)」よりも「道の駅」を選択すべきなのか、この基本計画案の内容では理由が希薄で説明不足です。	瀬戸大府東海線は、緊急輸送道路に指定されています。緊急輸送道路に面した防災施設は重要であると考えています。現在の課題、問題点は、基本計画(案)P16に記載しているとおり、緊急輸送道路から離れ途中に交差点狭小箇所や道路幅員狭小箇所があり通行が困難であること、総合運動公園では防災機能が集中し手狭となっていることなどがあります。特に人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、緊急輸送道路である瀬戸大府東海線沿いが、より望ましいと考えています。また、防災倉庫や飲料水兼用貯水槽についても、発災時に負傷者へのトリアージや応急手当を行う「救護所」となる保健センターが近いことや、救助救援活動部隊が道の駅を活動拠点とした場合、相互の連携等を想定すると、道の駅で整備することが、より効果的な活動につながるものと考えています。			○					
335	049	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:農業振興)	基本計画(案)P18「農業振興」「道の駅」は「農産物直売施設」が中心となるはずですが、「何をメインに販売するのか」まったく触れられていません。すでに市役所近くにあるJAとはどのように連携体制をとるのか、販売ルートの確保が可能なのか、収支の見込みなどはっきりしていません。新都市の「もつくる」はじめ、他の地域の「道の駅」設置の際には、その地域のポテンシャルをはかるため、マーケティング調査をしていますが、何に基づいて「農業振興」が可能という結論となったのか、その根拠を記載してください。また「道の駅」のような巨額の税金を投資する手法ではなく、最近市内で開始された、特区制度を利用した農園レストラン整備などは可能性がないのでしょうか。	JAとの連携は重要と考えています。これまでもJAとの調整を進めており、引き続き調整を行いながら検討を進めていきたいと考えています。また、農業振興については、道の駅を田園フロンティアパーク構想の拠点に隣接して整備することで相乗効果を図り、農業振興にもつながるものと考えています。				○				
336	049	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:市民まつり等)	基本計画(案)P19「市民まつり」「道の駅」は車で通過する人の休憩機能が何より大事なのに、ここでまつりブースを集約したら、来場者の駐車場はどうするのですか。「道の駅」としての機能(駐車場・トイレ)は果たせなくなることが許されるのですか。	基本計画(案)においては、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。			○					
337	049	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプトの実現イメージ)	P20 この「整備コンセプトの実現イメージ」から、いきなり9つの課題が並列されていますが、後半5つについて2-2での課題整理がまったく無いのに、ここに入れ込んでよいのですか。2-2と整合性がないのは通常の計画案では考えられません。そして内容があまりにもごちゃごちゃです。たとえば「コミュニティ形成」がありますが、NPO活動の活性化はコーディネーターが必要であり、すでに日進市には市民活動支援センターの「にぎわい交流館」があります。なぜ「道の駅」にこの9つのコンセプトが必要なのか、既存施設との機能整理もなされていません。2-2での掲載もなく、分析もなく、2-3でこのコンセプトで「道の駅」を整備するとしても、説得力がないです。この計画案の重要なコンセプトづくりに関して、関係市民と丁寧につくりあげていないことが露呈されている部分です。整備コンセプトから作り直すことを求めます。	「整備コンセプトの実現イメージ」にある項目は、事例として示しています。基本的には、基本計画(案)P11の日進市「道の駅」概念図に対応した項目に対して整理しています。また、このイメージは、基本計画(案)P21にあるとおり、一般に項目とイメージが1:1対応になるものではなく、相互に関連し連携されるものであると考えています。出来るだけわかりやすくするために、多くの事例を示し工夫しているところです。			○					
338	049	「道の駅」整備の基本方向(整備コンセプトの実現イメージ)	「道の駅」での「防災訓練」や「防災イベント」がなぜ「市民自治活動」のレベルアップになるのか説明してください。行政主導で実施するものと「市民自治活動」の範囲が理解されていないのではないのですか。	例示にある防災訓練や防災イベントに関していえば、道の駅で行う防災訓練や防災イベントは、単に地域の限定した人たちで行うのではなく、被災地のボランティア活動を行っている大学生や多様な専門知識をもった人たちが参画することで、今後の地域防災の考え方や避難生活のあり方などが学べるようになり防災対策の向上も期待できると考え記載しています。具体的な防災・減災に関しては、基本計画(案)P20に記載しているため、市民自治活動には詳細な記載はしていませんが、市民自治活動には一般的な表現で記載することとしました。			○					
339	049	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	P22「利用者ニーズ調査」このアンケートは「道の駅」があったとしたら・・・と「ある」ことが前提となっている調査です。岐阜県大野町のように、そもそも「道の駅」が日進市に必要と考えるかというアンケート調査を世代別に実施しなければ整備根拠を示せませんが、なぜそれは実施しなかったのですか。	道の駅は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。様々なご意見はあると思いますが、ご意見として伺います。			○					
340	049	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	各種団体ヒアリングの団体数が非常に少ないです。「道の駅」の必要性の根拠とするには、あまりにも不十分です。障害者団体など弱者の視点からの意見は聞いたのですか。しかもこのヒアリングもアンケート同様に「道の駅」で何をしたいかという誘導的な問いに対する回答となっています。加えて普通、ヒアリング調査は信頼性を示すため実施日時、場所、参加人数を示さなければならないのに、それが全くしめされていません。調査には不可欠ですから示してください。	道の駅は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。また、基本計画の検討において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。			○					
341	049	「道の駅」整備の基本方向(利用者ニーズ調査)	P27 本郷区の意見が入っていますが、これは区の総意なのですか。上記で示したヒアリングの日時、場所、人数の記載がないのに、市の計画案に入れてしまっているのですか。	本郷区長と調整の上、本郷区とヒアリングした結果を掲載しています。ヒアリング日は、基本計画(案)P27にあるとおり、平成29年9月5日です。場所等は、他の各種ヒアリングとあわせて特に記載していません。			○					
342	049	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題)	(2章全体として) 「道の駅」整備の基本方向という、重要な章であるのに、現状分析、問題設定が非常に甘いです。市民の税金を使って整備する公共施設において、このような雑駁な基本方向の定め方で、基本設計に入ってしまうのは非常に問題です。市民への説得材料となり得ません。検討委員会には学識者の先生方もいらっしゃるのでアドバイスいただき、特にこの章は再度、明確に書き直す必要があると考えます。	当道の駅の基本計画(案)は、他の道の駅の基本計画の事例に比べて、比較的多くの具体的な内容を記載できていると考えています。また、基本計画(案)を検討するにあたって、検討委員会を4回開催し、検討委員からは「よくまとまっている」との意見もいただいているところです。			○					

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別									
						A	B	C	D	E	F	G			
343	049	導入施設・規模(地域連携機能駐車場施設)	基本計画(案)P32「子ども連れ等の地域連携機能施設利用者…」とありますが、この表現の意味がわかりません。わかる言葉にしてください。	「地域連携機能施設利用者」について、表現がわかりにくいため、基本計画の文章表現を修正します。				○							
344	049	導入施設・規模(多目的室)	P37 多目的施設 調理室もあるとなっていますが、無料貸し出しなのか有料貸し出しなのか。市内外のだれでも借りられる施設なのかによって、運営方法も変わってくると思います。方向性はおおよそ決まっていますか。NPO支援等の業務をおこなうのであれば、受付カウンター、スタッフルームが必要ですがそれは想定していますか。	具体的な管理運営方法に関しては、今後検討していく予定です。また、受付カウンターやスタッフルームなどについても、今後の検討となります。											
345	049	導入施設・規模(その他の施設)	基本計画(案)P51～57 トイレについては細かく記載されていますが「道の駅」が開駅したとすると大量の汚水が発生しますが、候補地は下水道が整備されていない地区。もし浄化槽を埋めるといふことであれば、場所の確保が必要ではないですか、汚水処理方法についても明記すべきです。	現在、日進市公共下水道事業計画の変更手続きが進められており、平成35年度末までを目標年次として、新たに下水道を整備する区域を策定しようとしております。計画が決定されましたら、今後の整備進捗により下水道整備について検討していくこととなります。											
346	049	配置計画(交通等への配慮)	基本計画(案)P84 この施設ができれば、間違いなく栄本郷線から進入する車が増えると考えますが、図にも示した方がよいと思います。	基本計画(案)P84の表22のうち、②「道の駅」へのアクセス道路の分散として「市道栄本郷線からもアクセスできる」と記載しており、その内容に対応するよう、わかりやすく図に示すため、基本計画(案)P84図34について、栄本郷線について記載する方向で修正します。											
347	049	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)	「子育て支援施設」や「市民活動支援施設」の複合施設だが、すべてを指定管理にするのは無理があります。	具体的な管理運営方法に関しては、今後検討していく予定です。											
348	049	概算事業費等(概算事業費)	用地費を含まず、11億円～16億円とありますが、そもそも総事業費として市民に示す必要があり、用地費の見込みも示すべきではないでしょうか。また「何に」「どれだけ」使う予定なのかを納税者に示すには、おおまかな内訳も示す必要があります。(警備費、ごみ処理費などランニングコスト)	用地単価については、不動産鑑定を行う必要がありますので、現時点では未定です。今後、調査・算定していく予定です。また、概算事業費は、現時点の試算であり、今後の予定している設計業務等により算定していく予定です。											
349	049	整備スケジュール	第7章7-2「今後のスケジュール」について、第3章についての意見でもあげましたが、このエリアの汚水処理計画についても整合性をつけなければならないのではないですか。H33に開駅となると、もし下水道を整備するのであればH32年度までに工事も終了しなければならないです。非常に無理なスケジュールと考えますが、可能なのですか。またどうしてもH33年度までに完成せねばならない理由があるのでしょうか。	道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えていますので、平成33年度の開駅予定を目指して、できるかぎり事業を推進していきたいと考えています。汚水処理については、現在、日進市公共下水道事業計画の変更手続きが進められており、平成35年度末までを目標年次として、新たに下水道を整備する区域を策定しようとしております。計画が決定されましたら、今後の整備進捗により下水道整備について検討していくこととなります。											
350	049	概算事業費等(概算事業費)	概算事業費は、概要版にもきちんと示してください。	概要版にも概算事業費を記載する方向で修正します。											
351	049	実現に向けての検討事項	通過する人へのサービス(駐車場、トイレ)と同時に日進市民への福祉サービス等も行うという、市として初めての複合施設でありながら、この「道の駅」整備事業を市民とどのように協働しながら進めていくのかの記載がまったくないのはおかしいです。特に(5)に「市民活動の検討」とありますが、職員だけで適切な方向を見出すのは困難で、関係市民とどのように合意形成をしていくのが重要です。このことは検討委員会でも指摘がありました。今後の基本設計について、検討組織のあり方、市民への情報発信などについてどうしていくのかを、最後に明記することが市の責任です。	基本計画(案)を作成するにあたり、市に寄せられている声や要望、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえて検討してきました。なお、今後も引き続き、市民活動の可能性などを研究・検討していくことを基本計画(案)P100に明記しています。											
352	050	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:子育て支援)	(子育て支援施設の対象年齢について)子育て支援・子ども支援は18歳くらいまでの幅広い年代の子どもを想定すべきものと考えます。現在の市の施策は乳幼児を対象にしたものが充実している一方で、小学生以上を対象にした取り組み(学校以外)が不足しています。「福祉会館が平日は17時までで、2館は日曜日休館」という問題点は、小中高生の居場所づくりという観点からも欠けています。乳幼児向けの取り組みは、すでに注力しているがゆえに課題が見えやすいものですが、小学生以上を対象にした施策の不足を補うことが、「道の駅」に求められていると考えます。	子育て支援施設における具体的な部分については、今後、予定している設計段階において検討していく予定ですが、日進市民だけでなく幅広く道の駅を訪れていただいた方々にご利用いただける施設となります。その対象者等も含め、今後、検討していく予定です。											
353	050	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:農業振興)	(農業振興について)田園フロンティアパーク構想基本計画の推進に活かすということですが、この計画は平成21年度に策定された後に変更等がされていないようで、施策の必要性等において説得力に欠けます。また、この計画にも記載されており、団体ヒアリングでも述べられている食品加工施設に関しては、「道の駅」には設置しないのでしょうか。加工品の開発による6次産業化などを考えると、調理実習室にとどまらない、食品製造ができるレンタルキッチンが求められていると考えます。	田園フロンティアパーク構想に位置づけられた一部の施設について、道の駅で整備する施設を利用することで一体化が図られ、相乗効果につながるものと考えております。具体的な取組みについては、今後検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。											
354	050	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:市民まつり等)	(市民まつり・夢まつりの開催について)両イベントとも、会場の一部を「道の駅」に移すことは、会場が広くなりすぎてアクセスが悪くなり、来場者にとってメリットが薄いと考えます。花火の眺望に関しても、打ち上げ地点から距離があるため、「道の駅」よりも市役所周辺で見たい人が多いのではないのでしょうか。他に挙げられている、1,000人未満のイベントについては、「道の駅」の駐車場等を利用してよいのかもしれない。	基本計画(案)は、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。小規模なイベントについては、屋外広場等を活用して開催できるようになると思われます。											

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
355	050	導入機能・施設(子育て支援施設)	(子育て支援施設の屋外広場について)1,800m2の広場を設けるということですが、屋内のプレイルームをより充実すべきと考えます。小さな子どもが遊べる公園は市内にいくつかある(野方三ツ池公園は駐車場もあります)一方で、天候に関わらず利用できる屋内施設は、福祉会館くらいしかありません。市民アンケート結果でも、「屋内の遊び場」を希望する回答が140人ある一方で、「屋外の広場」は114人でした。 「道の駅」は幅広い年齢の人が利用することから、年齢の高い子どもや大人が屋外広場で遊ぶことが考えられます。小さな子どもが安全に遊べる環境を整えるためには、利用者を限定しやすい屋内施設の方が優れていると考えます。また、屋外広場は隣接する駐車場との仕切りの問題もあります(特にボール等が飛び出しやすい)。	基本計画(案)P35、P62に記載しているように、子育て支援施設は屋内施設も整備する予定です。子育て支援施設の具体的な部分については、今後、予定している設計段階において検討していく予定です。				○				
356	050	導入機能・施設(多目的室)	(多目的施設について)12名収容の多目的室が5室と計画されていることについて、市内の類似施設(にぎわい交流館、福祉会館等)の需要が高まっていることを鑑みても、それらを補完する意味で有用だと考えます。 ただし、多目的施設の利用者は滞在時間が長く、駐車場を占有しがち(1台当たりの乗車人員が少ない)であるため、駐車場と各種施設のバランスに影響が出る可能性があります。	道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。具体的な管理運営方法に関しては、今後検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。								○
357	050	整備・管理運営手法(管理運営の仕組み)	(管理運営手法について)指定管理者制度による公設民営を検討することですが、ハード管理だけでなく、子育て支援施設やレストラン等を含む複合施設であることから、全てまとめて指定管理者に委ねることは難しいと考えます。 運営者の専門性という観点からは、共同企業体による指定管理や、指定管理者からの再委託により運営するよりも、機能ごとに市から直接業務委託の方が効果的ではないでしょうか。また費用面でも、公益性が高い不採算施設と収益施設の運営を分けた方が、透明性が高く、運営者にとっても見通しがよくなります。	道の駅の管理運営手法については、指定管理者制度で民間事業者による管理運営を想定しており、今後、指定管理者を定めていく手法等を検討していく予定です。ご意見として、参考とさせていただきます。								○
358	050	全体	(全体)基本計画の全体を通じて、地域課題を解決するための本質的な取り組みを進めるというよりも、「道の駅」に人を集めることを前提に機能や活用方法を考えているように見受けられます。 また、人口の頭打ちや高齢化が目前に迫っており、公共インフラの維持や再編が課題となっている中で、公共施設等総合管理計画との整合を図った様子もなく新しい施設を建設することは不安です。せめて、老朽化していく施設の置換や再編の一環に「道の駅」を位置づけることができればよいと考えます。	道の駅に人が集まることで、地域活性化につながるものと考えています。また、各部門の個別の取り組みについては、それぞれにおいて今後も研究していくことと考えます。ご意見として伺います。								○
359	051	関連計画等	1. 総合戦略と道の駅基本計画(案)の関連性について 「日進市道の駅基本計画」は、「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置づけられた取り組みとして」とはじめに書かれているように、日進市における「道の駅」整備事業は、総合戦略の基本目標3「大都市近郊における働きを支えるまちを創生する」を達成するための施策「地域内経済や観光の活性化、創業の支援」の具体的な事業として位置づけられました。基本計画(案)では、「子育て支援」「防災・減災」「農業振興」「市民まつり等」の地域課題の解決を図るために「道の駅」を整備することとしていますが、これらの課題解決が「地域内経済や観光の活性化、創業の支援」にどう結びつくのかについて記載がなく不十分であると感じます。 総合戦略は、毎年度、「日進市総合戦略推進委員会」が施策や事業の進捗状況を評価し、数値目標、重要業績評価指標(KPI)の達成状況についての検証を行うこととしています。「道の駅」整備事業が含まれる「地域内経済や観光の活性化、創業の支援」のKPIは市内総生産額と有効求人倍率です。日進市道の駅基本計画(案)からは、市内総生産額と有効求人倍率が高くなるのが期待されるかについては何も言及がなく、総合戦略との整合性がありません。この点について、再考すべきであると考えます。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。 当基本計画は、市民間の交流や機能連携を図り、にぎわいを創出する道の駅を目指しており、「日進市人口ビジョン・総合戦略」の中でも記載されているように、地域活性化の拠点として、観光・産業・福祉・防災等の地域資源の活用を図る施設となるよう、総合的な観点から整備を進めるものです。	○							
360	051	「道の駅」整備の基本方向(重点的に取り組むべき地域課題:市民まつり等)	2. 「道の駅」で市民まつり等のイベントを開催することが本当に実現可能なのかについて 愛知県と共に整備する日進市の「道の駅」において、市のイベント開催のために、「道の駅」の駐車場をすべてイベント開催のために封鎖することが本当にできるのでしょうか。40ページに「駐車場等において、市民まつり(産業まつり)やつつしん夢まつりを開催できるように検討する」と書かれていますが、駐車場をすべてイベント会場とすることができないのであれば、記載すべきではないと思います。できるのであれば、そのようにはっきりと書いた方がよいと思います。	基本計画(案)においては、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。				○				

No.	パブコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別						
						A	B	C	D	E	F	G
361	051	全体	3. 整備コンセプトの実現イメージに対する不安について 20ページ、21ページに示された整備コンセプトの実現イメージでは、市民が主体的に活動する姿をイメージしていますが、「道の駅」に対して疑問視している市民が多くいる中で、ここでイメージするような姿を実際に見ることができるのか不安に感じます。基本構想、基本計画づくりにどれだけ市民が主体的に関わったかによって、その施設のオープン後の市民の関わりが違ってくるように思います。このような実現イメージであるならば、基本構想の段階からもっと市民とともに作り直すべきであると考えます。	市民が主体的に活動できる「道の駅」となるよう、今後とも検討していく予定です。			○					
362	052	全体	従来の「道の駅」の機能に、地域課題の解決として①子育て支援、②防災・減災、③農業振興、④市民まつりをあげている。具体的には①子どもの遊べる部屋と屋外広場、②防災ヘリポートや耐震性貯水槽、③田園フロンティアパーク、④市民まつり会場としての利用などとなっているが、たとえば、子どもの遊び場なら、もっと親子に身近な場所にするべきだと思う。防災ヘリポートを消防署と道の反対側に設置するのも防災上いかがなものか。田園フロンティアパークはすでにそこにあるので、新たな農業振興とはならないのではないかと。「道の駅」に寄せ集めることで、かえって中途半端なものになっていると思う。費用も土地代抜きで11億円から16億円と多額である。計画を中止してもらいたい。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。また、基本計画の検討にあたり、現施策進行上の問題点を整理し、各課に寄せられている要望等を踏まえ、道の駅で有効と思われる方策を検討してきました。			○					
363	053	全体	そもそも必要性が薄い。これからの財政状況の中では、優先順位を付けて考える必要がある。保健センター、福祉会館(南部、東部)の建て替えの方が最優先ではないか。なぜ「道の駅」が最優先か市民に分かるよう説明が不足ではないか。	道の駅整備事業は、平成28年3月の「日進市人口ビジョン・総合戦略」に位置付けられた施策であり、実現に向けて検討を進めているところです。「日進市人口ビジョン・総合戦略」の策定段階においても、パブリックコメントなど、市民の意見を聞いて定めています。			○					
364	053	全体	市民に情報があまりに周知されていない。スケジュールありきではなく、今からでもワークショップなどして、市民がかかわる部分を増やすべきだと思うがどうか。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、基本計画等の策定の段階において市民参加の手続きを実施しております。 また、道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。								○
365	053	全体	検討委員に高齢者、障がい者団体、子育て世代、高校生・大学生世代が含まれていない。様々な世代の意見を聞いたとは思えない。ヒアリングだけでは不足と思う。特に子育てが日進の課題であるならば、利用する当事者の参加が不可欠である。この点はどうか。	道の駅整備事業は、日進市市民参加及び市民自治活動条例に基づき、基本計画等の策定の段階において市民参加の手続きを実施しております。 また、道の駅では、多くの市民活動が展開されることを期待しています。基本計画の策定において、市民アンケートや各種ヒアリングを実施し検討してきましたが、今後、さらなる市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。その方法等については、現時点では未定です。								○
366	053	全体	スケジュールありきではなく、こうした様々な市民がはいったワークショップを今からでも行うべきだが如何か。	基本計画(案)を作成するにあたり、市に寄せられている声や要望、市民アンケート調査や各団体ヒアリング等の結果を踏まえて検討してきました。なお、今後も引き続き、市民活動の可能性などを研究・検討していく予定です。								○
367	053	その他	日進は人口減少と言うより人口が増加する町であり、多子高齢が課題と考える。道路を利用する通過する人の為より、これからの高齢社会のために、くるりんばすをはじめ、移動手段、地域で高齢者が歩いて行けるたまり場(公民館、集会所など)の整備が最も急がれる課題。「道の駅」がここに繋がるのか。市民が集うにはならないのではないかと。利用のターゲットが不明ではないか。	道の駅整備は、持続的なまちの発展と活力につながっていくものと考えています。様々なご意見はあると思いますが、ご意見として参考とさせていただきます。 日進市「道の駅」の場合、子育て支援や農業振興、防災・減災の課題解決の場となるよう、様々な目的で、多様な世代が集い、にぎわいをもたらす道の駅としての特性を最大限に活かし、総合的な観点から整備を進めるものです。								○
368	053	「道の駅」の基本方向(地域課題と「道の駅」の方向性:子育て支援)	子育て支援について、「道の駅」より、地域で集う場所、地域の公園を整備する方が先ではないか。相談機能も市外の方にはどのように対応するのか。芝生広場は駐車場と隣接しており危険。フェンスで囲むと防災ヘリは使用が難しいのではないかと。	道の駅における子育て支援施設は、子育て支援に関するニーズが高まる中、市に寄せられている市民の声や子育て支援担当からの要望等も踏まえて検討しています。子育て支援施設自体は、日進市民だけでなく幅広く「道の駅」を訪れていた方々にご利用いただけるものですが、相談などの業務については、その対象者等も含め、今後、調整をしながら検討していく予定です。 また、安全対策等については、今後予定している設計段階において検討していく予定です。				○				
369	053	「道の駅」の基本方向(地域課題と「道の駅」の方向性:防災)	防災では瀬戸大府東海線沿いの市民会館が物資等の配給拠点にもなっていたのではないかと。このスペースでは緊急車両やら一般避難者でパンクします。	道の駅整備には、防災体制の充実も目的にあり、災害発生時における消防・警察・自衛隊等の人命救助活動部隊の活動拠点として想定しています。防災ヘリポートは人命救助活動部隊と隣接していることが望ましいとされており、非常時において活動部隊の連携した活用を想定しています。そのため、平常時の道の駅の機能を災害時に活用できるよう兼用施設として整理しています。 主要地方道瀬戸大府東海線は、災害発生時には、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき第2次緊急輸送道路に指定されており、防災拠点を相互に連絡する重要な路線となっています。特に、人命救助に関しては、市の中心部に機能の一部を設けることにより、少しでも迅速な活動につながるため、防災体制の充実に向けて、より効果的であり、より望ましいと考えています。				○				
370	053	「道の駅」の基本方向(地域課題と「道の駅」の方向性:農業振興)	田園フロンティアパーク利用者がどのように相乗効果なのか見えない。駐車場、トイレ利用か。田園フロンティアパークの作物を販売することは難しい。農業など使用表示が必要な場合も対応はできない。	田園フロンティアパーク構想に位置づけられた一部の施設について、道の駅で整備する施設を利用することで一体化が図られ、相乗効果が発揮されるものと考えております。具体的な取組みについては、今後検討していく予定です。				○				

No.	パプコメ 番号	項目	意見の内容	市の考え方	備考	種別							
						A	B	C	D	E	F	G	
371	053	「道の駅」の基本方向(地域課題と「道の駅」の方向性:市民まつり等)	このスペースでは周辺に駐車場が確保できず、イベント開催は現実難しいと考える。	基本計画(案)においては、市民まつり等のイベントの開催については、第5章の5-6で可能性分析にとどめています。多くの調整が必要であると考えており、今後、調整・検討していくものと考えています。				○					
372	053	導入機能・施設(その他の施設)	多くの利用が考えられるなら、下水はどのようにするのか不明。如何か。	現在、日進市公共下水道事業計画の変更手続きが進められており、平成35年度末までを目標年次として、新たに下水道を整備する区域を策定しようとしております。計画が決定されましたら、今後の整備進捗により下水道整備について検討していくことになります。					○				
373	053	概算事業費等(概算事業費)	財政11~16億円と数字がやっと出たが、内訳が分からないのはおかしいのではないか。	概算事業費は、現時点の試算であり、今後予定している設計段階において算定していく予定です。					○				
374	053	その他	返済計画はどのようか。 (家を建設する場合も、予算、経費、返済方法は当然示される)	基本計画は、導入施設の機能や規模、整備・管理運営手法などを整理するものです。今後、関係機関との調整、設計等を行い、事業費を算定し必要な予算は確保していく予定です。					○				